

阪南市こども未来プロジェクトに係る
市民からの意見取りまとめについて

平成29年3月

阪南市地域子育て拠点再構築
プロジェクトチーム

目 次

○利用者・保護者説明会	1
○子育てニーズに関するアンケート結果	6
○地域ワークショップ	12

阪南市子ども未来プロジェクトに係る利用者・保護者説明会参加者意見のまとめ

1. 開催状況

- ①1月30日（月）10：00～ 子育て総合支援センター ・参加者：44人
- ②2月5日（日）10：00～ 下荘保育所 ・参加者：7人
- ③2月5日（日）13：30～ 尾崎保育所 ・参加者：17人
- ④2月5日（日）16：00～ 石田保育所 ・参加者：4人
- ⑤2月6日（月）13：00～ 朝日幼稚園 ・参加者：3人
- ⑥2月7日（火）10：00～ 尾崎幼稚園 ・参加者：13人
- ⑦2月9日（木）10：00～ まい幼稚園 ・参加者：23人
- ⑧2月9日（木）13：00～ はあとり幼稚園 ・参加者：15人

参加者合計126人

2. 説明会における主な意見等

項目		意見（要約）
1	保護者ニーズに 応える、施設や 子育て支援 サービスについ て	【子育て総合支援センター】
		1 現在市内には私立のこども園しかないため、公立のこども園の設立を望む。
		2 子育て関連施設とはどのようなものか。
		3 フィンランドで実施されている先進的な子育て支援事業のようなシステムの導入を望む。
		4 阪南市は広い遊び場が少なく、選択肢がない状況である。とても自然が豊かであると思うが、低年齢児の遊べる場所がなく、他市の施設に行くことが多い。
		5 他市の先進事例についても十分に検討していただきたい。
		6 勉強については、学校が教えてくれるものであるが、阪南市は自然が豊かであることを踏まえ、それを活かして、子どもが育てられる市にして欲しいと思う。
		【下荘保育所】
		1 耐震や立地の問題もあるが、選択肢が多いことも重要ではないか。
		2 下荘幼稚園や下荘小学校の統合などで、不便になった。利用施設は近い方がいい。
		【尾崎保育所】
		1 公立から私立へシフトすることも視野に入れているのか。
		2 子育て関連施設とはどのようなものか。
		3 子どもを遊ばせる場所が少ないと感じている。他市では駅の近くに定額料金で子どもを1日屋内で遊ばせる施設があり、阪南市にもそのような施設があればありがたい。
		【石田保育所】
		1 小学校との連携などもあればいいのではないか。
		【朝日幼稚園】
		1 認定こども園に対するニーズが高まっていることは理解しているが、公立幼稚園をあえて選んでいる保護者もあり、選択肢を残してもらいたい。
		【尾崎幼稚園】
		1 子育て総合支援センターの利用者数の状況について、教えてほしい。
		2 近くの公園ではボール遊びが禁止されていることも多いため、ボール遊びができるグラウンドがあれば良い。

項目		意見（要約）	
		3	幼稚園から帰ってきて、遊べる常設の施設があれば良い。
		4	屋内で子どもが遊べる場があればありがたい。
		5	病児保育は必要だと感じている。
		【はあとり幼稚園】	
		1	母親の居場所づくりなどの母親支援の充実を望む。
2	安全性確保について	【下荘保育所】	
		1	耐震については、建物全体を実施することを想定しているのか。
		2	保育所の建替えについては、長期休みがないため困難との話があったが、旧下荘小学校を活用したり、私立との連携により対応することは可能ではないか。
		【尾崎保育所】	
		1	耐震診断について、業者1社である場合任せて公正な診断となるのか。
		【石田保育所】	
		1	現在通っている施設に不満はないが、施設を新しくしていただきたい。これからどうなるのか不安。
		【尾崎幼稚園】	
		1	現状の施設は海から近く危険であることは理解できるが、避難訓練などの充実によりカバーできることもあるのではないかと。
		2	施設を改修するのと建て替えるのとでは、どちらが費用がかかるのか。
3	公立の園所数について	【子育て総合支援センター】	
		1	施設の集約については、夏までに決めてしまわないといけないのか。
		2	子どもの数が少なくなっており、施設の集約は仕方のないことだと思っている。なるべく各施設の特徴を踏まえ、均等に残してもらいたい。先生の雇用も考えながら検討していただきたい。地域とのかかわりも大切にしたい。素敵な施設が増えれば良いと思っている。
		【尾崎保育所】	
		1	統廃合で使わなくなった小学校を活用してはどうか。尾崎保育所は海に近く、津波など災害の危険性を最も心配している。
		【石田保育所】	
		1	子どもの人口が減少してきているのは理解でき、施設についても一定の集約が必要であると認識している。ゆるやかな統合であれば理解できると考えている。
		【朝日幼稚園】	
		1	こどもプロジェクトにおける検討の結果、平成30年4月に朝日幼稚園が統廃合される可能性はあるのか。
		2	入園手続を行った後、その園所が統廃合になることは避けてもらいたい。
		【尾崎幼稚園】	
		1	公立施設の一極集中はなくなったが、集約することはあり得るのか。
		2	幼稚園は幼稚園として、保育所は保育所として残してほしい。

項目		意見（要約）	
		3	私立でこども園があるため、公立はこども園でなくてもいいのではないかな。
		4	1施設の子どもの人数が多いことは良いと思うが、例えば尾崎幼稚園がはあとり幼稚園に統合された場合、駐車スペースが狭いなどの問題もあり、課題が残ったままになるのではないかな。
		【まい幼稚園】	
		1	子育て支援センターの説明会において、利用者から公立の認定こども園をつくってもらいたいという意見があったが、のびのびと保育してくれる公立幼稚園の良さだと感じており、残してもらいたい思いがある。
4	旧家電量販店建物の活用について	【子育て総合支援センター】	
		1	旧家電量販店の建物の底地について、10年後買い取ることができるという話について、財政的に厳しい阪南市が買い取ることができるのか。また、補助金などの財源措置はあるのか。
		2	旧家電量販店の建物について、計画が白紙になってから、市でどのような議論がされてきたのか伺いたい。
		3	旧家電量販店の建物については、子どものためであることを考えると、こども美術館などの他市からも人を呼びこめる総合的な施設として利用することも可能であるのか。また、給食センターなどの利用も可能であるのか。
		【下荘保育所】	
		1	老人施設との複合化などの他市事例がある。
		【尾崎保育所】	
		1	旧家電量販店は、結局のところ、施設を集約化して利用するしかないのか。
		2	旧家電量販店については、子どもの緊急時に対応してくれる救急センターのような機能を入れた複合施設としてはどうか。
		3	旧家電量販店を子育て関連施設として利用しない場合、ホテルなど市の税収が増えるような施設に活用してはどうか。
		【尾崎幼稚園】	
		1	ホテルなどに活用できればいいのではないかな。
		【まい幼稚園】	
		1	旧家電量販店建物を子育て関連施設として利用するならば、交付金などを返還しなくてもよいと説明があったが、子育て関連施設と認められる条件とはどういったものかな。
		【はあとり幼稚園】	
		1	旧家電量販店建物を改修して利用するには費用がかかるため、返還する選択肢もあるのではないかな。また、子育て関連施設以外に利用することはできないのか。
5	その他	【子育て総合支援センター】	
		1	前回の計画時には市民説明会も夜に開催されていたため、参加できなかったが、今回はこのような場を設けてもらって、安心している。一極化も問題であるが、定員割れしている施設があることが分かったこともあり、このような説明会をまた開催してほしい。
		2	私立との連携や私立施設の状況なども情報提供してほしい。

項目	意見（要約）
3	このような子育て関連の案件について、庁内で普段どのような会議が開かれていて、どのような議論がされているのかを市のホームページだけではなくてSNSなどで情報発信してほしい。
【下荘保育所】	
1	阪南市は税収が低く、企業が少ないのであれば、企業誘致等について何か実施しているのか。
2	夏までに方向性を示すには、期間が短すぎないか。また、前回の計画の進め方で批判があったが、今後どのように進めていくのか。
【尾崎保育所】	
1	保護者説明会に参加すると市の考え方など理解できる。参加したくてもできない保護者のために、手紙などで進捗状況を知らせ、また意見を言いやすいようにしてもらいたい。
2	外国にゆかりのある子どもが増えている。外国のことを勉強できたり、触れ合うことができる場を設けてもらいたい。
【石田保育所】	
1	前回の計画では、市民の意見を聞くこともなく旧家電量販店建物を購入してしまっていて、保護者に多大な心配をかけたかと思うが、何らかの謝罪はないのか。
【朝日幼稚園】	
1	サークル活動をしている方に対する説明会は開催されるのか
2	公立幼稚園があるからこそ、スクールサポーターなど地域とのつながりが出来ている面がある。次の地域の担い手づくりといったことも考えてもらいたい。
3	阪南市に魅力を感じて市外から転入してくる人もおり、市の魅力をもっとアピールし、人を呼び込んでもらいたい。
4	朝日幼稚園は児童数が少なく、統廃合の可能性があるのは理解できる。ただし、小中学校に隣接していることに加え、泉鳥取高校の学生ともかかわりが深く、地域の大事な拠点となっている。幼稚園でなくなったとしても、地域の拠点として残してもらいたい。
【尾崎幼稚園】	
1	小中学校の冷暖房設備を整備すると聞いたが、幼稚園は整備されないのか。
2	公立幼稚園は家から近い、自然が多い、地域との交流があることが良いところである。
3	小児医療の充実を望む。
4	公立幼稚園や保育所においても、希望者に英会話などの習い事を提供してはどうか。
5	今後の小中学校の統廃合の予定はどうなっているのか
6	小中学校の統廃合で使わなくなった建物を保育所・幼稚園に利活用することはできないのか。
7	幼稚園に子どもを通わせているが、働きやすい環境を整えてもらいたい。
【まい幼稚園】	
1	保護者説明会に出席できなかった保護者には何か対応があるのか。
2	総合こども館計画の際は、突然計画が決まったと聞いて驚いた。取りまとめ案の出し方はどういったものになるのか。

項目	意見（要約）
3	現時点で具体的な案はないのか。
4	現場の先生の意見を聞いてもらいたい。
【はあとり幼稚園】	
1	資料の説明に関して、施設の老朽化等のネガティブな情報が目立ったが、現在の幼稚園などの良いところも踏まえて、検討して行く必要があるのではないか。
2	認定こども園を推進していけば、施設の選択肢が無くなる。
3	ハード面だけでなく、絵本との関わりなどを大切にするなどのソフト面の充実も望む。
4	幼稚園の介助員について、入園の間際まで決定が遅れたため、不安であった。
5	旧家電量販店建物の購入になぜ内閣府の交付金を利用したのか。
6	夏までに方向性を示すのは、財政的な期限があるからなのか。
7	旧家電量販店建物を改修する場合も多額の借金をするのか。
8	借地の件に関して大正紡績と調整は行っているのか。

子育てニーズに関するアンケート結果（中間報告）

1 回収状況

- 調査対象者：公立幼稚園・公立保育所の保護者、子育て総合支援センターの利用者
- 調査期間：平成 29 年 1 月 23 日～2 月 16 日
- 回収結果：幼稚園 70.5%（回収数 234/児童数 332）、保育所 53.3%（回収数 186/児童数 349）
子育て総合支援センター 回収数 111

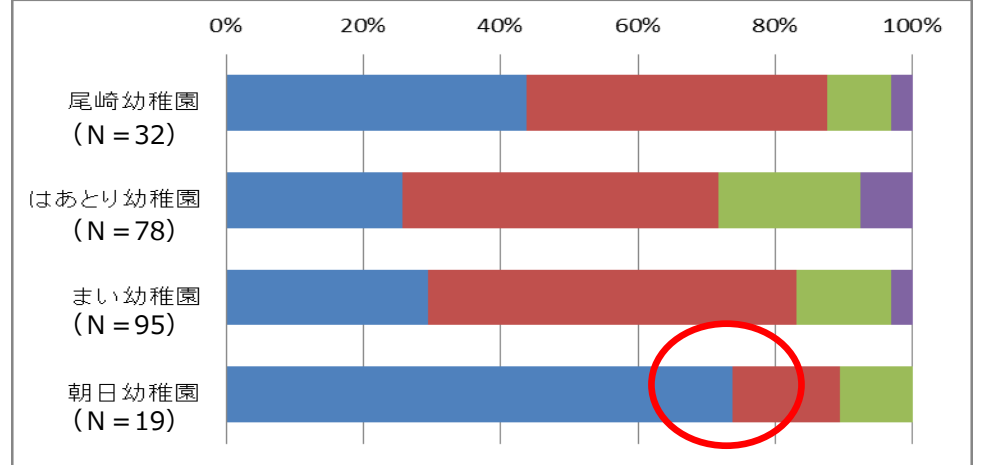
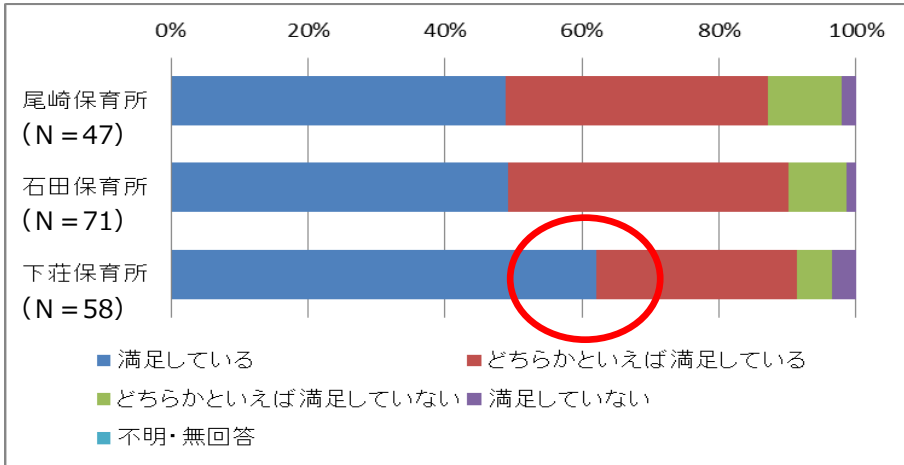
2 施設満足度

Q：現在、利用している子育てサービスに満足していますか？

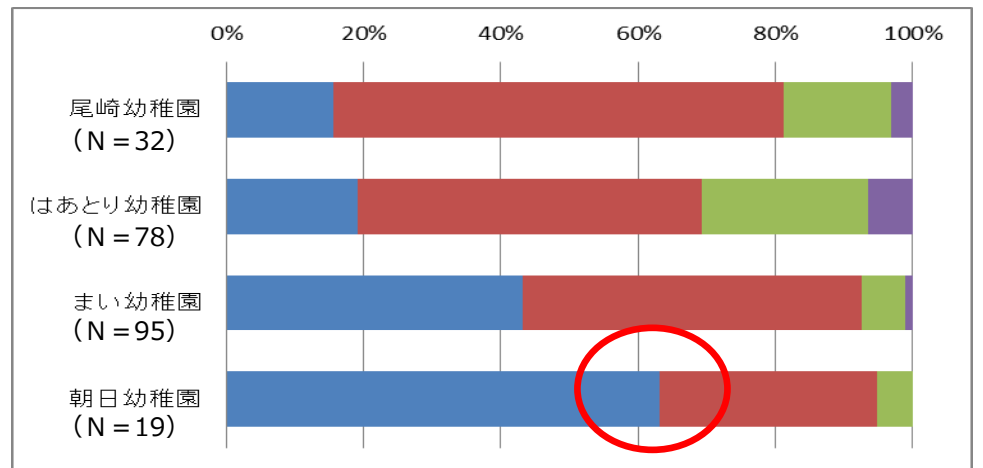
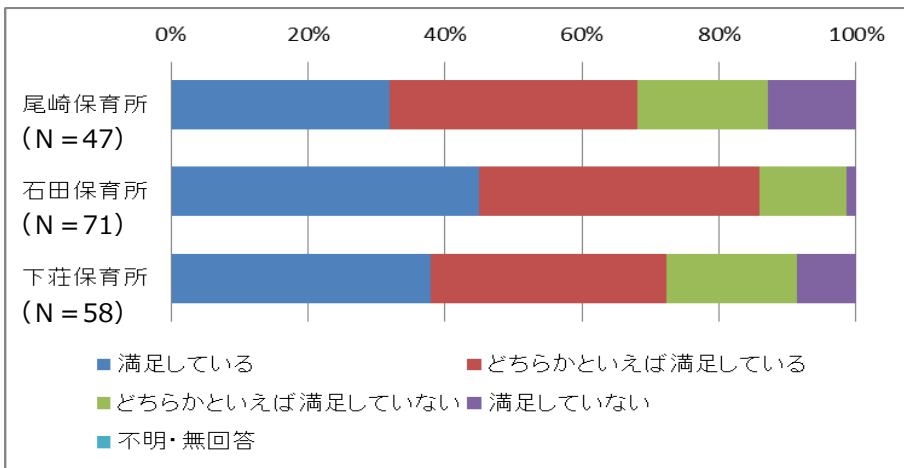
（有効回答数：509）

※「満足している」が 60%以上に○印

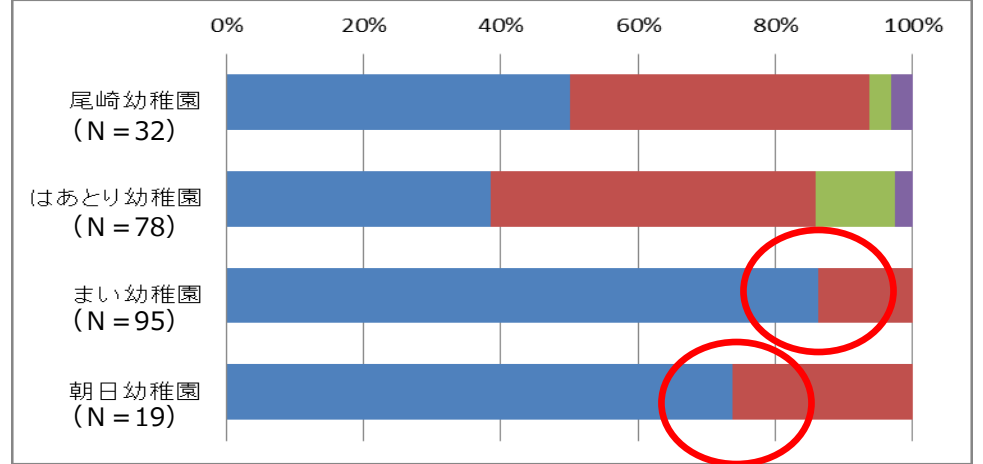
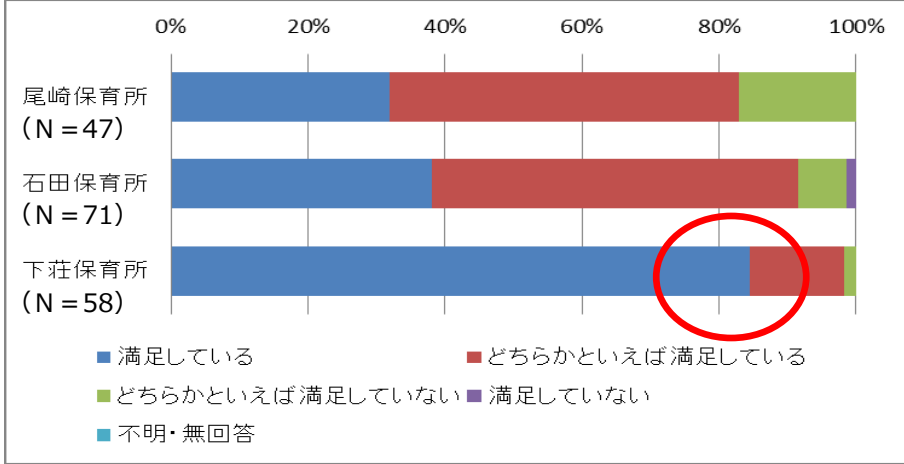
① 利便性



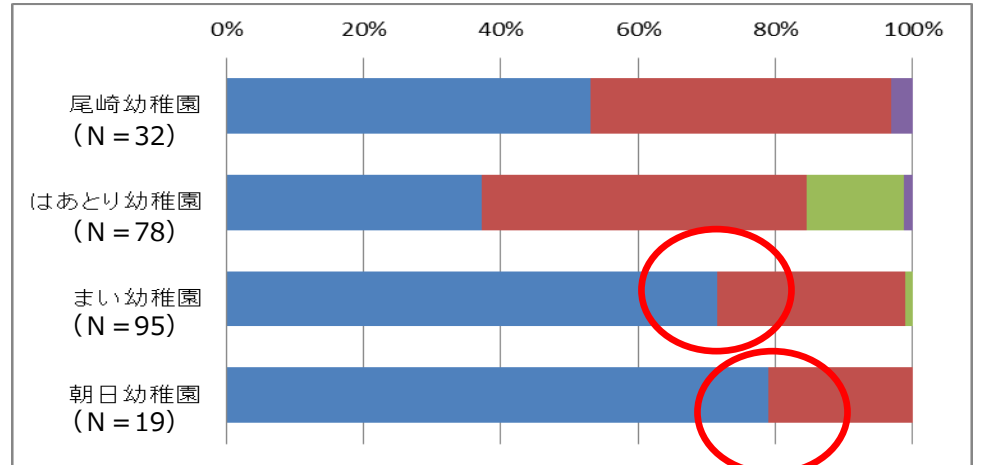
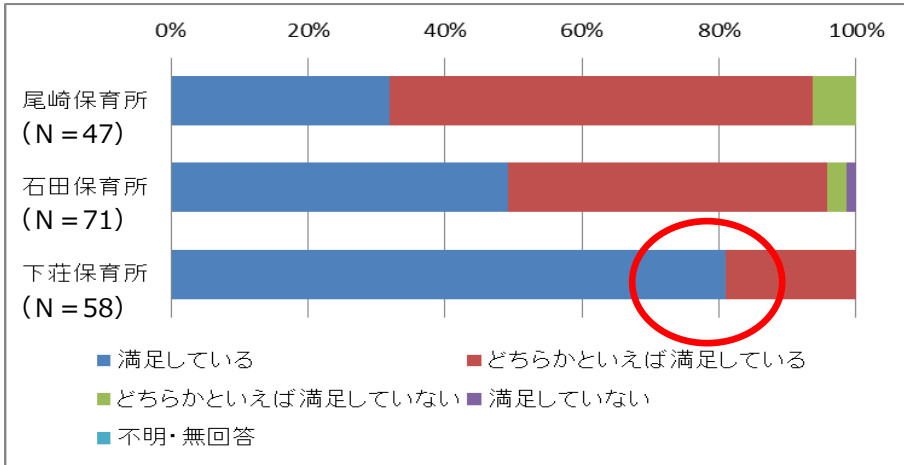
② 安全性



③ 自然の豊かさ

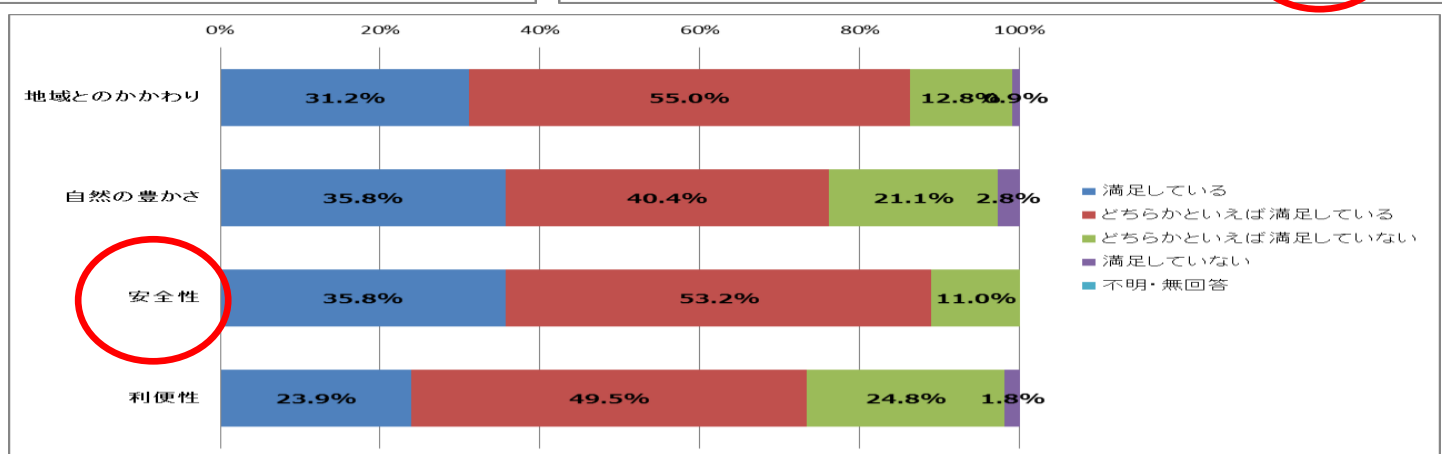


④ 地域とのかかわり



【子育て総合支援センター】

N = 109



3 充実してほしいサービス

Q：阪南市でどのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（複数回答可）

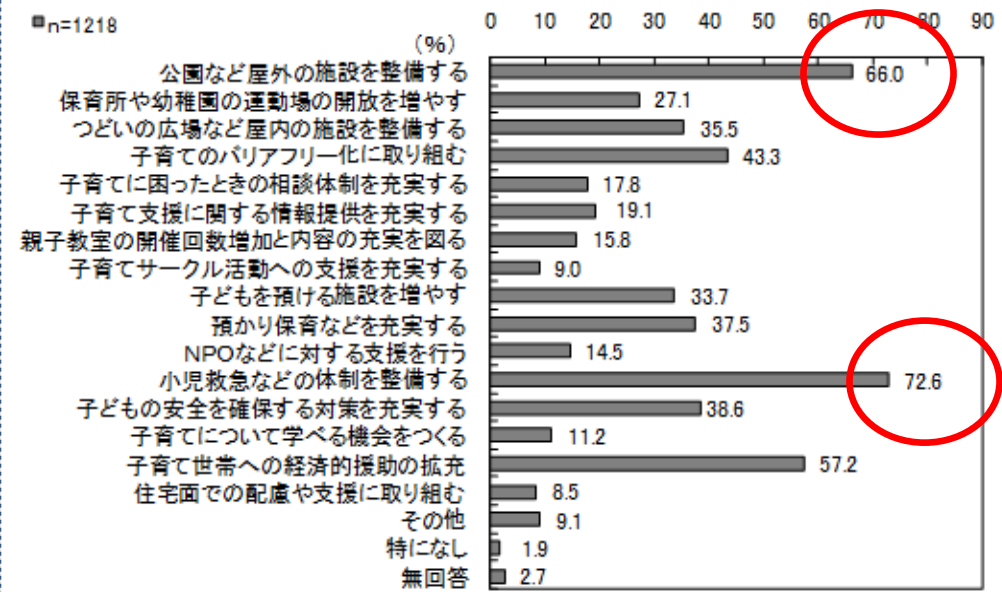
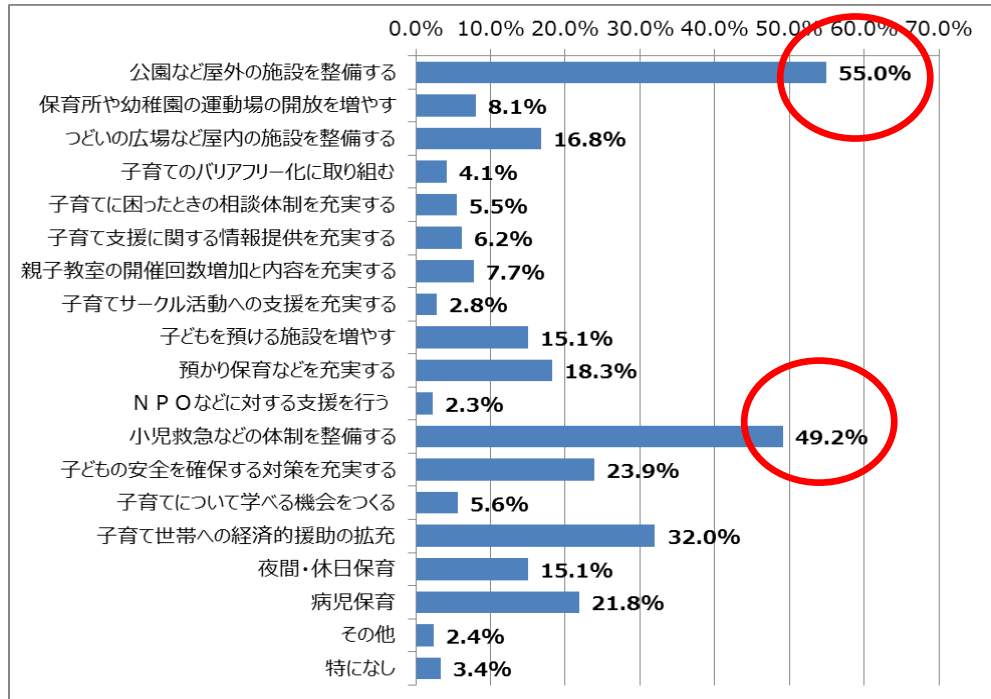
（有効回答数：531（地域区分：502））

【阪南市全域】N = 531

■ 阪南市子ども・子育て支援事業計画策定のためアンケート調査（平成26年3月）

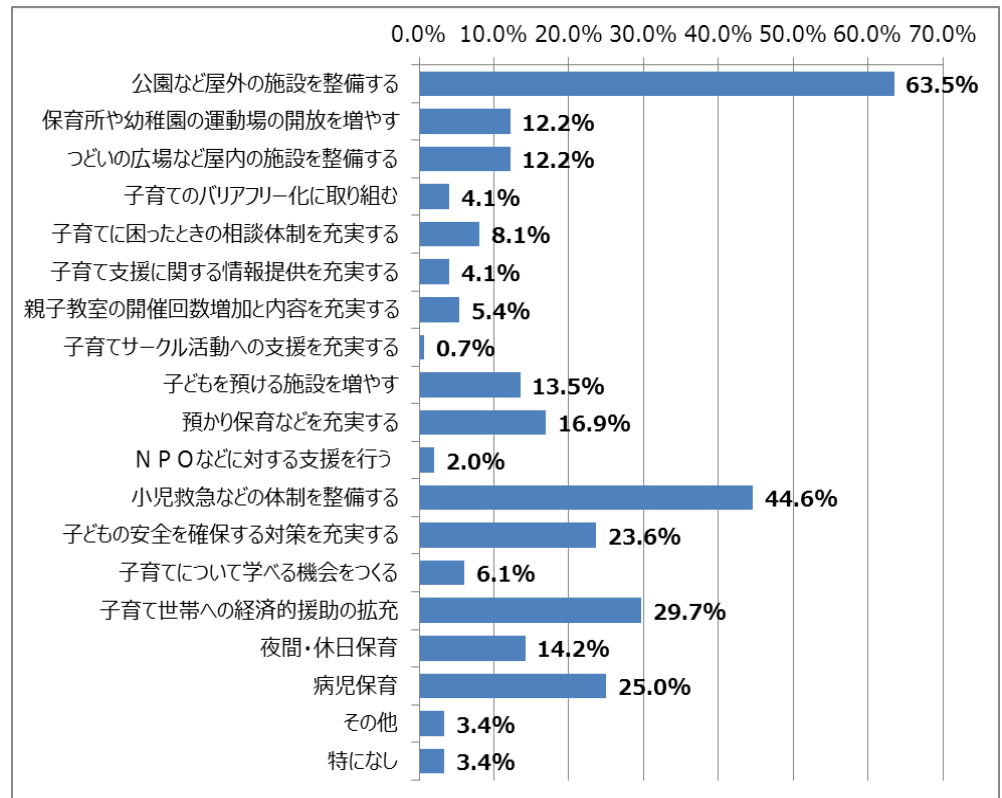
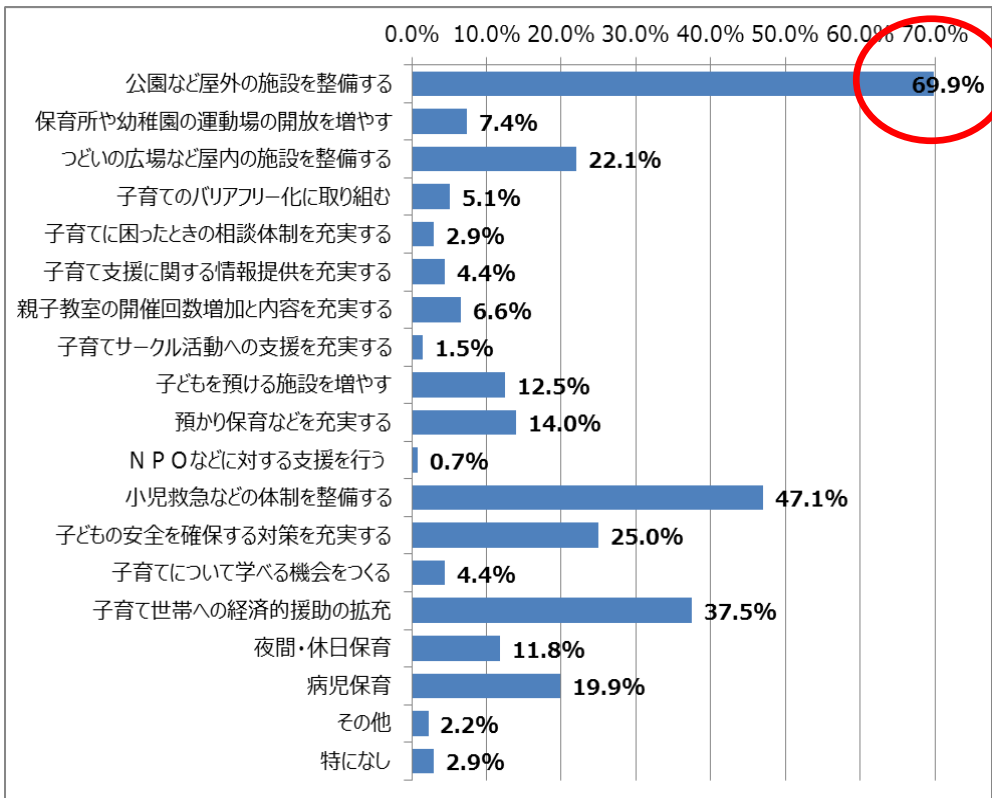
【82頁】

問38 阪南市に対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



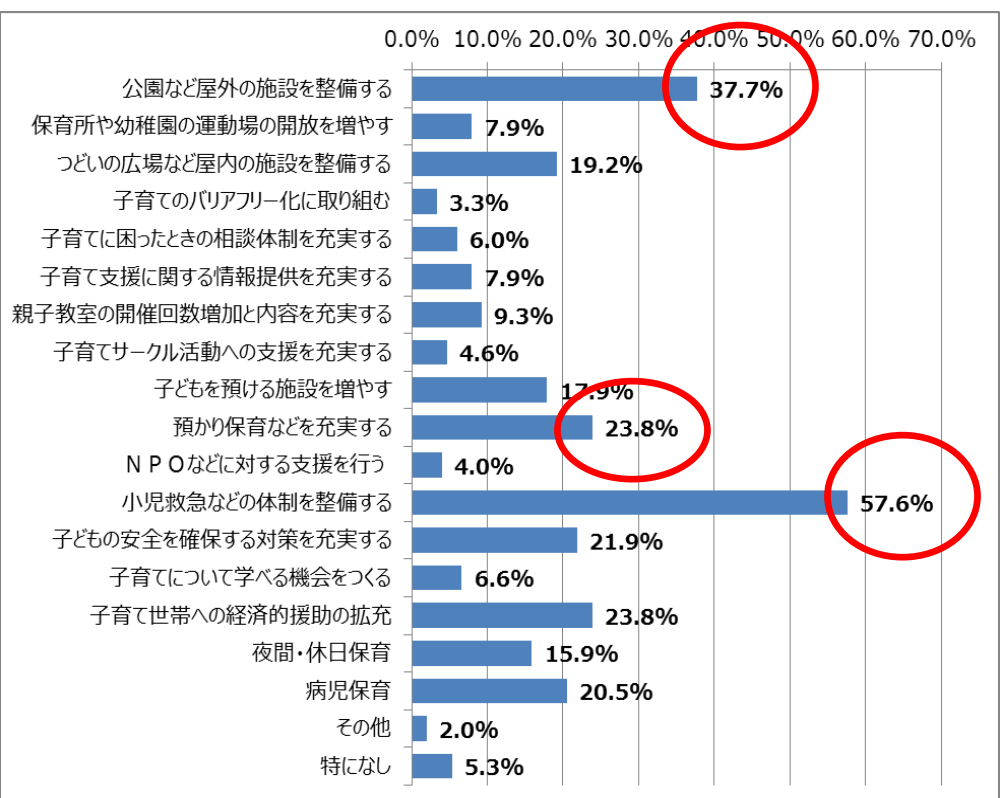
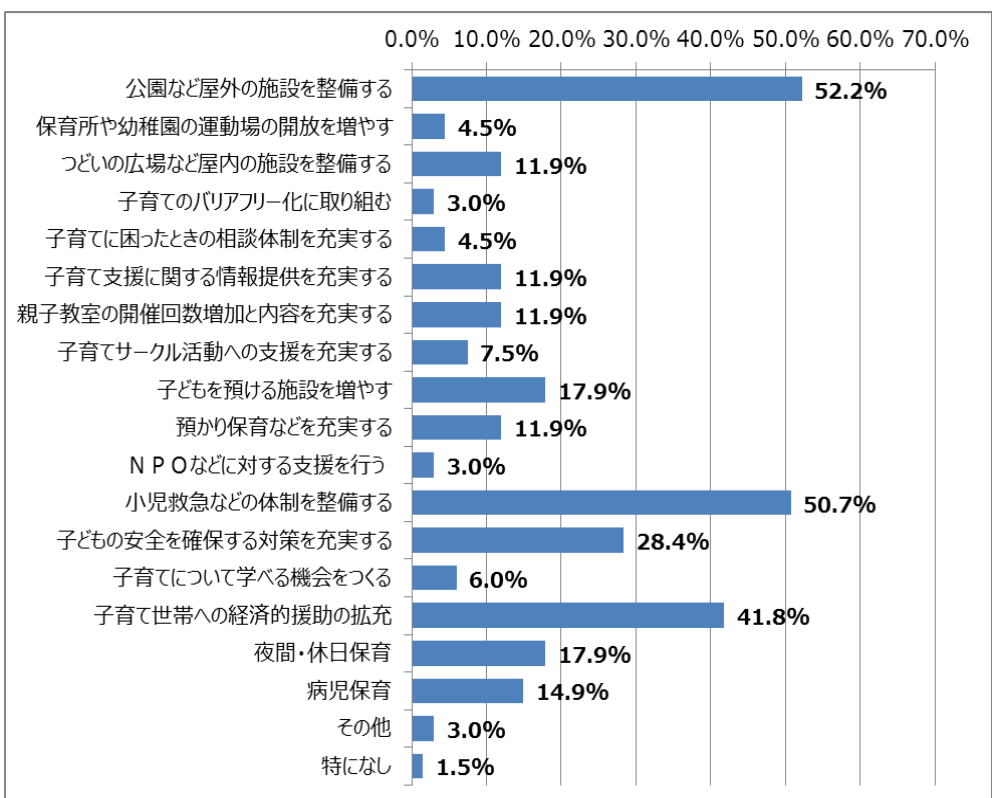
【尾崎地域】N = 136

【東鳥取地域】N = 148



【西鳥取地域】N = 67

【下荘地域】N = 151



「子育てニーズに関するアンケート」 自由意見

件数	記載内容
65	1 屋外施設の整備
1	今日はありがとうございました。ヤマダ電機の土地に公立全てをということは問題を感じていましたが、定員割れしている保育園を半分くらい合併することやいつでも遊べる場所（年齢別に部屋を設置）にするなど。わんぱく王国や里海公園はあるが、市民にもっと愛される公園、施設があればと思います。
2	紀ノ川市などには大きな公園（さぎのせ公園など）があって、3歳までの小さな子供向けの遊具や小学校向けの少し難度の高い遊具などそろっています。そこには土日になると広い駐車場でも停められない程の家族連れが集まります。私はわざわざ阪南市を出て他地域まで遊ばせにいきます。阪南市にもそのような色々な年代の子供たちがのびのびと走ったり遊べる場所が欲しいです。ヤマダ電機跡地では国道沿いで危険かもしれませんが、子育て世代が求めているものはそういう場所でもあると思います。
3	子供を連れて遊びに行ける施設が少ないし、遊具のレベルが低いと思う。図書館をもっと利用できるようにしてほしい。高齢化を防ぐためには、子育てしやすいまちづくりが大切だと思うので、充実した施設、体制を作ってほしい。
4	尾崎駅の利便性が特急の停まる駅に見合っていないと思います。ペーパークーで電車に乗ろうと思えません。（エレベーターが海側のみ、改札せまい）公園の遊具が小さな子供向けでない。阪南市民病院ががんばってください。夜中、泉大津まで走るのはつらいです。
5	安全でキレイで子どもが喜ぶようなデザインの公園を増やしてほしい。和泉鳥取周辺、うすぐらい公園しかない
6	熊取のゆめの森公園のような大きな公園が阪南市にありません。是非作っていただきたい。また、室内遊園地のような施設があればいいなと思います。妊娠中に通える教室、子育ての勉強ができるような所、今あるような子育て支援センターなど、これらを一緒に同じ場所であればと思います。
7	もっと身近に子供が遊べるような施設があればよい。昔ながらの遊びや一緒にできるようなものを。廃材や使わなくなった玩具を募って遊び場を作ることはできないか？
8	本日はありがとうございました。幼稚園に行く前の子どもを持つ親としては、外で遊ばせることができる施設（特に公園）大きくてキレイな子どもを遊ばせたいと思う公園が少ない（駐車場代のいらぬ）
9	子育て支援センターをよく利用させて頂いている11か月の子供を持つ母親なのですが、支援センターにはまだまだ動きがあふなっかしい子供でも遊べる遊具がたくさんありますがこれくらいの子供を安心して遊ばせる外の遊び場がないので、あれば嬉しいです。
10	公園の遊具が古く、又、安全で遊べる場所がないのが問題。引越してきて1年、まだまだ情報が少ないので、なんとも言えないが、子育てしやすい環境作りを目指してほしい。
11	幼稚園の定員割れが多い事に驚いたのですが、全てをこども園にするのではなく幼稚園を残してほしいという思いがあります。早めに議論をまとめて早く建て替えるなら建て替えるなどしてほしいです。あと、駐車場がある公園がないので検討してほしいです。もっと自然を活かした公園とか作ってほしい。
12	子どもを2人以上産みたい、育てたいと思えるような子育て世帯への経済的援助や安心して遊ばせられるような自然豊かな公園、小さくてものびのびと遊べる公園、空間が欲しい。周りにそのような場所は少ない、もしくは無い等しいので非常に残念。特に駅より海側は山側よりさびしい印象を受ける。
13	尾崎地区は、野球やサッカー等、ボール遊びをする場所がないため、土日等は、桃の木台や泉佐野の公園までわざわざ車で行かないといけない。
14	就園前の小さな子から小中学生まで幅広い世代の子供たちがおもいきり遊べる場所を作ってあげて欲しいです。遊具がなくてもいいと思います。遊ぶ所が少なくこまっていますと良くきます。子供が参加できるサークル活動があればいいなと思います。（料理教室、英会話教室など）
15	もっと公園の遊具を充実させてほしい。
16	屋内、屋外の公園を増やして欲しいです。夏場のチャイムを5時30分にして欲しいです。山側、海側の廃棄投棄されているゴミをきれいにして欲しいです。
17	道路が狭く、自転車、徒歩の通行が危険。広い公園がなく、車で他市に出掛けないといけない。地域交流館や防災センターではなく、広場をつくってほしい。
18	公園が少ないと思います。子供が外で思いきり遊べる公園を増やしてほしいです。
19	施設には満足しているが建物には満足していない。田舎なのに、子供を遊ばせたり自然を生かしたのびのび自由に遊べる公園がないのが不思議です。財源のないのはわかりますが、都市計画のなさ、将来の見通しのなさなど、政治力の貧困さを感じます。
20	気軽に行ける距離に公園がない。（動き回れる程度の遊具のある様な）保育所の入所条件をもう少し緩和してほしい。
21	・小さい子供を連れて安全に遊べる公園がない。（里海公園¥600は高い）・歩道が少なく、子供を連れて歩くのが危険。・保育所の駐車場が少ない。・医療費を無料にしてほしい。
22	子ども達ののびのび遊べるような場所をもっと確保してほしいです。遊具などはなくてもいいので、ボールあそび等のできる広場を作ってほしいです。廃校になる小学校のあと地はげむ、子ども達の為に活用し続けて
23	こどもだけで遊べる場所や環境の整備が必要だと思います。不審者情報が多く屋外で遊ばせてあげられないので地域の支援も期待します。
24	幼稚園から帰ってきてからや休日に遊べに行ける公園が阪南市には少ないと思います。（歩いてや自転車などで行ける近場の公園）和歌山のさぎのせ公園や熊取の永楽夢の森のような公園が近場にあると嬉し
25	ボール遊び、自転車の練習場所等、遊具（小さい子から大きい子も使える）安全に無料で子供がのびのび遊べる広い場所がほしいです。・多目的トイレ（大型ベットの付）、子供がしがえられる場所もほしい
26	・自然を生かした大型公園や市民プールなどを増やす。・幼稚園・保育園（公立）の授業料の無償化。・市が主催する習い事や教室をもっと増やす。・給食費の無料化。（他市に負けない補助金を出す）
27	東鳥取小学校をとりこわして、保育所を建ててもらって、遊具、駐車場を作ってほしいです。遊具がほとんどないのは子供たちにも先生方にも気の毒です。お金がかかることはわかっていますが、長い目で見たらヤマダ電機跡を使うより保護者や地域の人も納得する使い方と思います。
28	公園が少ないのでもう少し増やしてほしいです（大きな遊具がある公園）
29	屋外で遊ぶ施設を作ってほしいです。かせんじきでの広場（阪南の海と、川のいいところを遊びながら感じられるのでは？）公園の増設や、きれいに。（さぎのせ公園や、熊取の公園みたいな）
30	わんぱく王国、里海公園など子どものよろこぶ公園を無料にもらえるとうれしいです。（駐車場を含めて）夜間、休日に緊急で診てもらえる小児科がなく、不安です。
31	公園の整備（舞地区）をお願いしたいです。
32	公園を増やしてほしい。
33	きれいな公園を増やしてほしい。
34	公園が少ない。支援センターが小さいのもっとキボを大きくして欲しい。先生の増員！！ちっこくクラブ5回ではなく年間行事でして欲しい。
35	公園の数を増やしてほしい。
36	小さい公園を増やして欲しいです。車をとめられる公園も増やしてほしいです。
37	外に子どもを連れて遊ばしたいが、道が狭かったり車通りが激しく、外を歩くのが狭い。そして公園等を増やしてほしい。また子育て世帯への助成金を増やしてほしい。（例：アシスト付き自転車のお金の負担等）
38	小さい子ども安全に遊べる公園を作ってほしい。道がせまい所が多いので広くしてほしい。
39	公園などもう少し遊べる施設が欲しい。
40	公園で思いきり遊べる場所が欲しいです。
41	公園を増やしてほしい。
42	いつでも遊べる屋内外、共に使用できる場の提供があれば嬉しいです。0～2才児が安全に遊べる外遊具がありません。
43	未就園児があそべる広場がたくさんあれば、親も子どもも孤立せず過ごせるのではないかと思います。
44	公立保育所の園庭開放を利用したり、保育所の送迎時、駐車場は必須ですが、ないので非常に困ります。阪南には里海公園やわんぱく王国など楽しい施設があるのに、駐車料金が高いので気軽に利用できません。特に里海公園は市の管轄ではないですが、阪南市民は料金の優遇があったらいいなと思います。
45	公園の整備に力を入れて欲しいです。特に舞地域には子どもの遊ぶところがありません。
46	子供の遊び場が少ない。（サッカーやドッジボール他気軽にスポーツをする場所や室内遊具。）公的な遊び場？は図書館ぐらいしかないので、シークルやイオンの室内遊び場クーポン等や民間施設との連携があれば嬉しい。あたごプラザの地域交流（そめん流し、祭り）は地域のイベントとしてもとても有難い。子供会への支援を増やしてほしい。公立幼稚園のランチの数をふやしてほしい。
47	体力向上できるような大型の遊具を増やしてほしい。
48	・夜間の病院が遠すぎるので、もっと近くにあれば助かる。・公園や広場（遊具はなくても良）などが少ないので安全に走りまわって遊べる場所がない。
49	小学生ぐらいの子が遊ぶのに十分な公園はありますが、もっと幼児向けの公園も安全性をふくめてであれば良いと思います。親子で参加出来るサークルなどもっとあれば子育ての親も子も一緒に楽しめると思います。公民館祭などは、地域のご老人と若い世代がふれあえていい場だと感じます。
50	近くに子どもが安心してのびのびあそべる公園や広場がありません。新たに公園を整備する土地や余裕がないのでしたら、休日などに幼稚園や小学校の園庭・校庭を開放して子どもたちはもちろん家族連れでも使用できるようにしてほしいです。その際先生方や職員の方の負担にならないよう係の人を手配する等も必要かと思います。思い切りわーっとあそべる場所がないのは本当に不便です。それから夏休みの市民プールの開放日をお盆以降も続けてほしいです。お盆をすぎると海水浴も行きにくいですし、そのうえプールもしまったら気軽に水遊びができる場所がなくなります。
51	安心して遊べる公園がありません。小学生がボールなど体を動かせる広い運動場なども増やしてほしい。
52	自然田の上の方に、子供達が遊べる広場がない。
53	阪南市には、遊びやすい公園が少ないです。子どもは上荘小学校ですが、子どもがのびのび放課後などに遊べる公園がありません。公園の充実、お願いしたいです。
54	公園が少ない。里海公園の駐車代が高すぎるので気軽に利用できない。市民病院の救急体制を強化してほしい。（特に小児科）休日は時間を決めて診察時間を設けるなど。
55	街全体として、安全に自由に地域で、歩いて行ける身近な遊び場が少ない。また、親が情報を集める、親同士が集えたり、つながれる場所、親子で気軽に楽しめる文化的な施設が不足していると感じます。子供達も親達も自然と文化に十分ふれ、のびのびと心を育める街を望んでいます。
56	公園が少ないように感じるので大きな公園を増やしてほしい。公立幼稚園のセキュリティを強化してほしい。
57	歩いて行けるキョリに公園などが少なく小さな子供が遊びにくい。
58	思いっきりボール遊びなどができる場所が欲しいです。放課後、外で遊ぶ場所がないです。
59	幼稚園児以下の小さい子供が遊べる遊具のある公園が少なく感じる。小さい子供が安全に遊べる、散歩などができる場所がほしい。自然とふれあえる環境で、徒歩で行けるような場所ならなおいい。駐車場代がもったいなく、何度も行けない。
60	ボール遊びなどができる遊び場がありません。広場だけでも、屋内で遊べる場所でもできれば、作って欲しいです。小さな子供が安心して遊べる施設を希望します。
61	もっと公園があれば…
62	阪南市には公園や広場が少なすぎると思う。子供があそべるような所が全然ないのでもっと増やして欲しいです。
63	屋外で広くてのびのびと遊べる。保護者が集まって遊べる施設がないと思う。もっと小さい子供を連れていける所を増やして欲しい（公立保育所、幼稚園の開放など）小児救急もちょっと遠く感じる。市民病院はなぜ小児救急を受付できないのですか？
64	子供が安全に遊べる公園をもっと増やして欲しいです。

件数	記載内容	
1	65 小さい子供が遊べる公園を増やして欲しいです。狭くてもいいのでたくさんあるといいなと思います。	
2	2 運動場の開放	
15	66 小さな子供（1～3歳位）が遊べる遊具のある公園が近所がないので、保育所や幼稚園の園庭開放日をもっと増やしてほしい。	
	3 屋内施設の整備	
	67 つどいの広場などの屋内の施設を充実させていただいて、子育てで気軽に相談できる施設を作ってほしいです。今日のような話し合いがもてる場をこれからも頻繁に開いてほしいです。	
	68 下荘地域にもう少し子どもの遊べる施設が欲しい。夜間救急に行くとき、岸和田や和泉など遠すぎる。もう少し市民病院の診療時間の延長や阪南市に住んでいて小児診療に困らないようにしてほしい。イオン以外の屋内施設を充実させて欲しい。今回の話し合いはとても良かった。ぜひ、また開いて欲しいです。（子どもあずけられて助かりました。）マイナスなイメージで全国で有名になっただけで、有名になったチャンスとしてヤマダ電機の施設利用や魅力あるモノをつくりあげていきたいです。	
	69 未就学児童と共に利用できる場をお願いします。古い建物ですが、岬町の支援センターはすばらしいです。一度、視察してみてください。里山や豊かな自然を活かした子育ての場を阪南市の目玉にして欲しいと思います。今日は参加できて良かったです。ニコニコルームを以前のように毎日開けてください。	
	70 ヤマダ電機跡の施設について、ポーネルトや企業の力（アンパンマンミュージアム）を借りて有料の施設を作る（市民は無料など）お金も市民の子育て世代も助かります。ポーネルトに行くのに子どもを連れて天王寺に遊びに行ったりしてます。子どもが楽しく、とてもいい遊具があれば親はどこでも足をむけてくれると思います。	
	71 屋内でいつでも子どもを遊ばせられる所があればいいと思います。雨の日などは子供を遊ばせる所がなくて困ります。公立保育所の園庭開放のようなところ。	
	72 つどいの場でかんゆうがイヤです。ちっちこっさんは安心して利用でき先生たちも明るくやさしくていいです。	
	73 市内で日々、子供向けのイベントはあるのですが児童館のようにどこか一ヶ所毎日開放されている施設があればいいと思います。	
	74 屋内の公園のような場所がほしい。その際に、年の離れた兄弟も連れて行けるような、はば広い年齢のものがありがたいです。未就園児～小学生までがOKな感じで！！天候に左右されないような遊び場、駐車場も充実しているなどありがたいです。	
	75 屋内で遊べる場所があればとてもありがたいです。だいたい小学生未満の子供が対象となる場合が多いので、小学生も幼児も一緒に遊べる大きな屋内の場所が欲しいです。上の子が小学生のなったのでなかなか今の子育て支援の場所に兄弟、姉妹で行きにくい。雨や夏の暑い日、冬の寒い日でも子供が元気いっぱい遊べる場所が欲しいです！！	
	76 雨天の時、気候の悪い時など、無料で遊べる室内の公園があればいいと思います。市民は無料、市外の方は有料でも来てもらえるような施設にしてほしいです。親子教室は続けてほしいと思います。	
	77 子育て支援センターのような場はありがたいです。屋内で雨の日、寒い日、暑い日など遊べる広い設備があると嬉しいです。親子教室は充実しているので増やしてもらえたら嬉しいです。（先生は大変だと思いますが）	
	78 親子で遊びに行ける施設(無料)があればいいなと思います。雨の日でも遊べるような。子供の数が少ないので子育てで孤独に感じることがあります。公園に行っても子どもがいなかったり近所にいない。3才になる年になったら幼稚園に通う練習として未就園児のプレ入園など週1回午前中だけでも利用できたらいいと思う。未就園児の預かりサポーターとして公立の幼稚園に行かせる母親が幼稚園に通わせている間、他の子（未就園児）の預かりを幼稚園で行う（サークル的な感じで有料で利用できれば未就園児の母の負担も少し楽になるし、幼稚園児の母（預かる方）自分の子供以外をみること客観的に見れるのでは？）	
	79 幼稚園での保育内容等は満足していますが、今年から8月も保育料が発生するなら登園日を増やすとか希望者は預かり保育があるとか今までよりも幼稚園に行く機会を増やしてほしいです。高石市に新しくできた子育て支援施設(ポーネルトと市が作った遊び場のようです。)のようなものを新しく作れば他の市からも子連れで遊びに来たりして阪南市での子育てのPRにもなるのでは？	
	80 土・日にお父さんが仕事の家庭の屋内休日遊びが出来る所を作ってほしい。一時預かりしてもらえ施設を増やしてほしい。	
	81 熊取のゆめの森公園のような大きな公園が阪南市にありません。是非作っていただきたい。また、室内遊園地のような施設があればいいなと思います。妊娠中に通える教室、子育ての勉強ができるような所、今あるような子育て支援センターなど、これらを一緒に同じ場所であればと思います。	No.6再掲
2	4 子育てのバリアフリー化	
	82 尾崎駅をバリアフリー化	
	83 尾崎駅の利便性が特急の停まる駅に見合っていないと思います。ベビーカーで電車に乗ろうと思えません。（エレベーターが海側のみ、改札せまい）公園の遊具が小さな子向けでない。阪南市民病院ががんばってください。夜中、泉大津まで走るのはつらいです。	No.4再掲
2	5 子育て相談体制	
	84 子育てでこれはどうすればいいのかわからないときは誰に相談すればいいのかなど気にせず相談できる場所があればうれしいです。	
	85 つどいの広場などの屋内の施設を充実させていただいて、子育てで気軽に相談できる施設を作ってほしいです。今日のような話し合いがもてる場をこれからも頻繁に開いてほしいです。	No.67再掲
1	6 子育て支援の情報提供	
	86 子育て支援は先生方のおかげですごく満足しています。幼稚園入学は不安なことが多いので情報が届くようにしてもらえたら嬉しいです。その面では親たちももっと協力すべきだと思います。	
8	7 親子教室の充実	
	87 親子教室を屋外でもやってほしい。（どろんこ遊び等）	
	88 現在利用中のちっちこっこには大満足です。ずっとつけて欲しいです。阪南市がやっているので安心。	
	89 親子教室の回数を増やしてほしい。広い外での遊び場がちっちこっこにもあればいいのになと思います。	
	90 親子で参加できる教室、イベントをもっと充実してほしい。各施設の耐震化を進めてほしい。津波対策も土日や休日も開放してくれる施設を増やしてほしい。子供を一時的でも預けられる施設を増やしてほしい。	
	91 ちっちこっこなどの子育て支援サービスがもう少し多ければいいと思います。	
	92 別地域より引っ越してきました。阪南市は自然豊かでお年寄りの方が子供に優しく、登下校の見守りサポーター等、地域の方々の目が行き届いており、非常に安心できます。また、親子教室等子育て世代の交流の場も多く充実していると思います。しかし、一方で各イベントが車でしか行けない距離であったり、駐車場も限られているので積極的に参加しづらいです。また、豊かな自然を活かして、里海公園等市内の公園をかねまわるような園外活動の機会を多く設けて欲しいです。	
	93 つどいの場でかんゆうがイヤです。ちっちこっさんは安心して利用でき先生たちも明るくやさしくていいです。	No.72再掲
	94 公園が少ない。支援センターが小さいのももっとキボを大きくして欲しい。先生の増員！！ちっちこっこクラブ回ではなく年間行事でして欲しかった。	No.34再掲
2	8 子育てサークル活動	
	95 小学生ぐらいの子が遊ぶのに十分な公園はありますが、もっと幼児向けの公園も安全性をふくめてであれば良いと思います。親子で参加出来るサークルなどもっとあれば子育ての親も子も一緒に楽しめると思います。公民館祭などは、地域のご老人と若い世代がふれあえていい場だと感じます。	No.49再掲
	96 親子で遊びに行ける施設(無料)があればいいなと思います。雨の日でも遊べるような。子供の数が少ないので子育てで孤独に感じることがあります。公園に行っても子どもがいなかったり近所にいない。3才になる年になったら幼稚園に通う練習として未就園児のプレ入園など週1回午前中だけでも利用できたらいいと思う。未就園児の預かりサポーターとして公立の幼稚園に行かせる母親が幼稚園に通わせている間、他の子（未就園児）の預かりを幼稚園で行う（サークル的な感じで有料で利用できれば未就園児の母の負担も少し楽になるし、幼稚園児の母（預かる方）自分の子供以外をみること客観的に見れるのでは？）	No.78再掲
2	9 子どもを預ける施設の充実	
	97 一時預かりなどの施設を作ってほしい。子育て支援センターなど、無料で毎日利用できるようにしてほしい。	
	98 子供を預ける施設の中に、もっとオープンにし安心して預けられるようにしてほしい。	
8	10 預かり保育の充実	
	99 今の環境に満足してますが、幼稚園でも夏休み中などの休日の預かり保育などもあったらもっと助かるな一と思います。	
	100 日曜日に預かりがないので、日曜保育が欲しい。延長保育や学童保育の時間が、終わるのが早すぎて働きづらい。独身の人が増えており、職場で独身の人の差がつく。夕食が帰宅後だと、19～20時になり、健康上、もっと早くに食べさせてあげたいので、夕食付の延長があると嬉しいと思います。	
	101 公立幼稚園にも夏休み中の預かり保育などあれば仕事しやすくなるのかな。と思います。	
	102 子どもを預けられる所がほしいです。以前仕事をしてた時、ファミサポを利用したが料金が高かった。	
	103 急な家族の通院などで子どもを預ける場所があればいいと思います。ファミサポのように事前に手続きが多いとなかなか利用しづらいので保育所や幼稚園でしてほしいです。	
	104 ①医療系・飲食系をはじめ土日祝が休みでない職業が多くあるのに保育所が休みだと職場で無理な休み希望を出さないといけなくて、肩身がせまい。②通勤に30分以上かかる職場だと19時まで迎えに行くのはむずかしい時がある。延長保育をもう少し遅くまでしてほしい。②について我が家は今は祖父母が近くにいるので大丈夫ですが、職場の人達はすごく困っています。	
	105 阪南市は母親にとっても不便な市だと思う。春休み夏休み冬休みなどの預かり保育をしてもらえると働きやすい地域になると思う。	
	106 フルタイムで仕事をしているので、預かり保育の時間がもう少し長く預かっていただければありがたいです。	
0	11 NPO支援	
17	12 小児救急	
	107 子育て支援センターまでの道が狭いので広い場所があると助かる。小児救急対応の病院が欲しい。発達障害等の支援？受け入れ設備や対応をしっかりとしてほしい。幼稚園や保育所の合併は仕方ないとは思いますが1ヶ所ではなく、数ヶ所にしてそれぞれ駐車場を設けてほしい。悪天候時や下に子供いたり、行事の際、祖父母を連れて行くには車が便利なので	
	108 休日・夜間に子供が熱出したりすると、救急診療が遠いので心配。	
	109 一度子供が救急車で運ばれた時和泉市まで運ばれました。阪南市民でも受け入れてくれたらなあって思います。一極化がなくなって本当に良かったです。保育所に在籍してない関わらず3人目保育料無料にしてほしいです。仕事を辞めても同じ保育所に行けたらいいなあって思います。	
	110 救急病院に行く際、よう日により行くのに時間がかかり、困っています。病院の数をふやしてほしいです。	

件数	記載内容	
111	子どもの住む環境によって子どもの人数が変化すると思うので、何より子どもや子育てをする親の立場になって、物事を進めてほしいです。つまり、幼稚園は幼稚園、保育園は保育園という形で残り、統合しないで下さい。また、夜間に診療できる病院を増やして下さい。	
112	豊かな自然の中で育児できる、祭り等を通して地域とも関わりも持てる等の良い面が多いのに、場所によって保育所、幼稚園までが遠すぎる。救急病院、休日診療に困る事が多い事が残念です。	
113	小児救急(夜間、休日)を見直してほしいです。急病やのに阪南市から和泉市等へ連れていくのは大変です。	
114	夜間救急をつかってほしい。年末はもう少し公立の保育園の保育を実施してほしい。	
115	夜間の救急体制をもっと充実させてほしい。夜間、休日などはいつもの病院はあいていないので探すのも大変だし、離れたところまで行かないといけないこともあったので。夕方から夜にかけて熱がでてきたりするほうが多かった。子供の医療費をもっと援助してもらいたい。幼稚園に通うようになってからよく熱が出たりかぜをひいたりするが、そのたびに病院に行くので医療費もばかにならない。医療費が無料の地域もあるのに。・休日や夜間診療を増やしてほしい(市民病院は第5土曜だけなので少なすぎる。)例えば火曜日の夜診は和泉市なので、行きたくても行けない人がたくさんおられると思います。夜間の病院がせめて隣の市くらいだと安心できる。・里海公園にとても立派な遊具があるので駐車場が600円なので、足が遠のく。もったいないと思います。無料で遊具の充実した公園が必要だと思います。・貝掛住民ですが、調整区域にしてほしい。下荘小学校よりも舞小学校の方が、近いです。	
116	夜間の救急で、和泉市や岸和田市まで行かないといけない日はすごく困ります。せめて泉佐野市までの間で受信出来るようにしてほしいです。	
118	下荘地域にももう少し子どもの遊べる施設が欲しい。夜間救急に行くと、岸和田や和泉など遠すぎる。もう少し市民病院の診療時間の延長や阪南市に住んでいて小児診療に困らないようにしてほしい。イオン以外の屋内施設を充実させて欲しい。今回の話し合いはとても良かった。ぜひ、また開いて欲しいです。(子どもあずけられて助かりました。) マイナスなイメージで全国で有名になっただけで、有名になったチャンスとしてヤマダ電機の施設利用や魅力あるモノをつくりあげていきたいです。	No.68再掲
119	わんぱく王国、里海公園など子どものよごぶ公園を無料にもらえるとうれしいです。(駐車場を含めて)夜間、休日に緊急で診てもらえる小児科がなく、不安です。	No.30再掲
120	・夜間の病院が遠すぎるので、もっと近くにあれば助かる。・公園や広場(遊具はなくても良)などが少ないので安全に走りまわって遊べるところがない。	No.48再掲
121	公園が少ない。里海公園の駐車代が高すぎるので気軽に利用できない。市民病院の救急体制を強化してほしい。(特に小児科)休日は時間を決めて診察時間を設けるなど。	No.54再掲
122	尾崎駅の利便性が特急の停車駅に見合っていないと思います。ペーパークーで電車に乗ろうと思えません。(エレベーターが海側のみ、改札せまい)公園の遊具が小さな子向けでない。阪南市民病院ががんばってください。夜中、泉大津まで走るのはつらいです。	No.4再掲
123	熊取のゆめの森公園のような大きな公園が阪南市にありません。是非作っていただきたい。また、室内遊園地のような施設があればいいなと思います。妊娠中に通える教室、子育ての勉強ができるような所、今あるような子育て支援センターなど、これらを一緒に同じ場所であればと思います。	No.6再掲
0	1 3 子どもの安全確保対策	
0	1 4 子育てを学ぶ機会	
8	1 5 子育て世帯への経済的援助	
124	若い世代が住みたくするような経済的援助の拡充や市のイベントをもっともりあがるべき。子ども館問題も一から考え直すなら子どもたち、親目線とことん意見を聞きながらすすめてほしい。子ども館のごとでの市にたいしての不信感は簡単には消えません。	
125	阪南市の政策は、だいぶ遅れていると聞きました。公立幼稚園・保育園の利用料無償化や子育て世帯への手当などの拡充をして、子育て世帯を阪南市へ呼びこむ対策をして頂き、市を活性化してもらえたらと思います。	
126	3人目以降、保育料無料とかにしてほしい。(上の子が保育所に在籍してなくても)	
127	母子家庭への経済的援助をもっと拡充してほしいです。子供1人母1人の家庭と、子供4人母1人との差が無すぎです！！	
128	子供手当を増やしてほしい。	
129	保育料を下げ、児童手当を上げてほしい。	
130	外に子どもを連れて遊ばしたいが、道が狭かったり車通りが激しく、外を歩くのが狭い。そして公園等を増やしてほしい。また子育て世帯への助成金を増やしてほしい。(例：アシスト付き自転車のお金の負担)	No.37再掲
131	夜間の救急体制をもっと充実させてほしい。夜間、休日などはいつもの病院はあいていないので探すのも大変だし、離れたところまで行かないといけないこともあったので。夕方から夜にかけて熱がでてきたりするほうが多かった。子供の医療費をもっと援助してもらいたい。幼稚園に通うようになってからよく熱が出たりかぜをひいたりするが、そのたびに病院に行くので医療費もばかにならない。医療費が無料の地域もあるのに。	No.115再掲
1	1 6 夜間・休日保育	
132	保育園が決まらない等の不安をなくしてほしい。子育てサービス施設行くのに車が必要なので近くにほしい。夜間や病児保育の整備を充実させてほしい。	
5	1 7 病児保育	
133	病児保育が他の市にあったので、どんな感じかは知りませんがうらやましかった。	
134	子育てに関する体制は全体的に遅れており、十分ではない。保育時間を始め、病児保育、食物アレルギーに対する対応など、全くできていない。対策を考える能力を有した市職員がいないのかと思う。	
135	病児保育については早急に対応してほしい。大阪市内、堺市などはいくつも施設があるが、この辺には全くない。	
136	病児保育してくれるところを充実させてほしいです。	
137	保育園が決まらない等の不安をなくしてほしい。子育てサービス施設行くのに車が必要なので近くにほしい。夜間や病児保育の整備を充実させてほしい。	No.132再掲
14	1 8 その他	
	■公立幼稚園	
138	自然豊かで地域の方々との関わり行事も多くて良い。特に朝日は人数も多くないので、他の保護者の方と仲良く出来、子ども達も帰って友達と遊ぶ事も出来、満足できている。公立幼の4園は必ず残してほしい。	
139	公立幼稚園にも看護師さんがいればと思います。アレルギーやてんかんや他にもいろいろなお子さんがあるので幼稚園の先生方の負担も大きいと思いますし、検討していただければと思います。	
140	夏休み等の長期休暇時に預け先があればよいと思う。私も含め、幼稚園へ通園させており、仕事をしている母親は、本当に困ります。幼稚園は専業主婦しか入れません。	
141	幼稚園の環境しか知りませんが、今の幼稚園の保育等の環境をなくさないでほしい、維持してほしいと思います。子ども達にとって素晴らしい環境だと思います。	
142	海や山があり、自然豊かな阪南市は本当に素敵な市だと思います。他にどこにもない自然を子供達にたくさん伝えてほしいと思います。まい幼稚園の園庭は本当に広く、子供達がたくさん自由に遊べるといいます。本当に素敵な幼稚園を大切にしてほしいと思います。	
143	公立幼稚園で自然の中でのびのびと保育してもらっています。地域との関わりや自然とのふれあいをなくすような事をしないで欲しいです。	
144	阪南市の公立幼稚園では、日々の保育の中で、色々な体験(地引網・やぐら引き・農業体験など)を幅広く取り入れてくれているので、この大切な幼児期に様々な経験をすることが出来るので、良いと思います。	
145	平成29年4月から幼稚園保育料の経過措置がなくなり、負担が大きくなる方が多いと思います。そして私は子どもが3人いるにもかかわらず、小学校3年生以上であるため、全く恩恵も受けられません。幼稚園と保育所の保育料を統一にするのなら、保育時間や預かり保育等について幼稚園も保育所並みの制度にして頂きたいです。(夏休み等の保育検討を希望致します)	
146	乳幼児期まではとても満足した子育てができました。これは幼稚園の先生方のお力のおかげだと思っています。ただ、子どもが小学生にあがり、様々なことが気になるようになってきました。ゲーム、スマホ、過度なおしゃべり、夜のおでかけなどなど、各家庭の方針もあるでしょうが、ピシッと学校側でルールを作ってくだされれば、阪南市の学力向上にもつながるのでは？などと思うことが多々あります。このまま、小学校高学年→中学校にあがることに対し、期待よりも不安の方が大きいのが正直な気持ちです。	
147	親子で遊びに行ける施設(無料)があればいいなと思います。雨の日でも遊べるような。子供の数が少ないので子育てに孤独を感じることがあります。公園に行っても子どもがいなかったり近所にいない。3才になる年になったら幼稚園に通う練習として未就園児のプレ入園など週1回午前中だけでも利用できたらいいなと思う。未就園児の預かりサポーターとして公立の幼稚園に行かせる母親が幼稚園に通わせている間、他の子(未就園児)の預かりを幼稚園で行う(サークル的な感じで有料で利用できれば未就園児の母の負担も少し楽になるし、幼稚園児の母(預かる方)自分の子供以外をみることで客観的に見れるのでは?)	No.78再掲
148	幼稚園での保育内容等は満足していますが、今年から8月も保育料が発生するなら登園日を増やすとか希望者は預かり保育があるとか今までよりも幼稚園に行く機会を増やしてほしいです。高石市に新しくできた子育て支援施設(ポーンランドと市が作った遊び場のようです。)のようなものを新しく作れば他の市からも子連れで遊びに来たりして阪南市での子育てのPRにもなるのでは？	No.79再掲
149	施設の安全性を早急に確保する。給食のアレルギー対策を充実させてほしい。子ども・育児に関わる施設の老きゅう化に伴う、改築、移築、新築。図書館、児童館の充実。	
150	子どもの住む環境によって子どもの人数が変化すると思うので、何より子どもや子育てをする親の立場になって、物事を進めてほしいです。つまり、幼稚園は幼稚園、保育園は保育園という形で残り、統合しないで下さい。また、夜間に診療できる病院を増やして下さい。	No.111再掲
151	今の幼稚園(まい)に下の子も通わせたいので、総合子ども館計画がなくなって良かったです。	
14	■公立保育所	
152	現状の保育で満足しています。このままで続けてほしいです。	
153	現在は下荘保育所の諸先生方に温かく見守っていただき指導していただき、ありがたく思います。子どもも保育所が大好きです。こども園構想があり、これからの阪南市の子育ては正直不安だらけです。身近な施設からしっかり見直して頂きたいです。	
154	総合こども館計画が白紙になり安心してます。計画の見直しにあたり、保護者の声を聞いて、子育てニーズを把握して頂けることは本当にありがたいです。又現場の先生方の声も聞いて頂き、子どもたちにとってよりよいものにして頂きたいです。	
155	保育所の方針には共感しているが、施設の老朽化に不安を感じているため、今後子どもを預けるのを躊躇っている。	
156	保育所が古くて、施設が悪い。各教室から出るとコンクリート、裸足やくつ下で歩いているが冷たいし、汚れるし、かわいそう。冷暖房完備にしてほしい。遊具が少ない。キレイな建物がいい。安全面をしっかりしてほしい。耐震面が心配。地震がくるとすぐつぶれそう。津波もきたら、完全に沈んでしまう。駐車場が少ない。	
157	現状、保育所の先生方の気配り、目配り、工夫により子供たちはのびのびとすごしていると思います。手作りのものや手作りや工夫でのがざりや劇など本当に感謝しています。子供が減っているなか統合していく方向性は理解しているつもりですが、感染の流行や震災などからの避難等の子供を安心して預けることができる対策をしっかりとお願いしたいと思います。具体的は説明をお願いします。	
158	保育所の駐車場が少ない。	

件数	記載内容	
159	保育所の空調設備をする(病気感染しないように)。ヤマダ館等に親子で遊べる大型無料施設。そこについの広場、支援相談、親子教室等、すべて充実させる。小児科(予防接種特化)。病児保育。保健センター。みだけの子供図書館。	
160	夜間救急をつつてほしい。年末はもう少し公立の保育園の保育を実施してほしい。	No.114再掲
161	豊かな自然と地域の人々との関わりなど保育所や小学校の環境に満足しています。あとは耐震対策、災害時の対応だけが心配です。1日でも早く整備していただきたいです。保育所や学校の先生方にはいつも感謝しています。ありがとうございます。	
162	大きい公園がない。道路がガタガタすぎる(自転車、自動車、歩行者危険)。こども館、私は賛成でした。上の子と合わせて8時間保育所に通わせて頂いてますが、津波の安全性、建物の設備(先生達が使うトイレもかわいそうなくらいです)、保育所と幼稚園の両方のいい所を合わせるこども館、素敵だと思いました。確かに急ぎすぎるかとは思いますが、ゆっくり進めて皆さんの理解をしていただきたいと思っています。今回は仕事で両方とも残念ですが参加出来ませんが、よろしく願っています。	
163	とにかく、安心して、子供たちを預けることができる保育施設であってほしい。今の保育所の先生や保育内容については不安はほとんどないですが、建物の老朽化は私たち親の目から見てもあきらかなもので、地震等の災害時の不安は大きいです。安心して、仕事に行ける、子供たちが安心して楽しめる、そんな保育施設であってほしいです。	
164	今、通っている所の先生方にも大変よくしてもらっているし、子供も毎日楽しそうにしているのでも今ままで充分です。先生方には本当に感謝しかありません。	
165	総合子ども館の計画が見直しになって本当によかったです。自分たちの住む地域の保育所をいつまでも大切にしていきたいです。	
3	■入所基準・待機児童	
166	気軽に行ける距離に公園がない。(動き回れる程度の遊具のある様な)保育所の入所条件をもう少し柔和にして欲しい。	No.20再掲
167	下の子が、現在、保育所に入らず、待機児童となり、認可外の保育所に通っております。各保育所の先生の人数等が増えたりして、待機が解消されたらよいなあと思います。	
168	保育園が決まらない等の不安をなくしてほしい。子育てサービス施設行くのに車が必要なので近くにほしい。夜間や病児保育の整備を充実させてほしい。	No.132再掲
3	■旧家電量販店の利活用	
169	ヤマダ電機跡地を核家族化が進んでいる子育て世帯層と阪南市民(子育てを終えた中高年層など)と行政が一体となり繋がりを深める「オール阪南子育て支援拠点」として整備し、高齢化社会への先進的取組をPRすると共に、移住したくなる様な魅力ある街にしたい。	
170	ヤマダ電機の跡地は使い道がないと思います。保育所、幼稚園を1つにする案は今後もやめてほしい。	
171	・少子高齢化、核家族化が進む現代、世代間交流の重要性が重視されています。阪南市には高齢者施設と保育所などの(子育て支援施設)複合施設がない為、ヤマダ電機跡地を活用してはどうかと思います。・自然は沢山あっても近くに子どもが遊べる場所がない。	
3	■集約化	
172	一極集中の大型、規模の大きい施設でなく、地域に密着した施設であってほしい。地域にあることで、そこに住む子どもたちが地域のことを知り、愛着がもてるようになると思う。老朽化している施設の建て替え、耐震補強など整備してほしい。全施設が無理なら、2〜3カ所園ずつ統合して、幼保園建設とか…。	
173	実際、阪南市で子育てをしていて思ったことは①NPOはらっぱへ行くと、尾崎からコミュニティバス利用で行きにくい。(帰り、市役所で1H待つとかの接続…)②こども館の案については、耐震や津波のことを考えると案としては良かった。尾崎は海に近い古いので安全面では不安なことが多い。反対意見が多かったのは阪南市「すべて」の園を一つにするという点だと思います。箱作や舞の人は遠くなるし、、せめて2、3箇所が妥当だろうと思っていました。「すべて」でなければ反対も少なくなると感じます。災害はいつ起こるか分かりません。その後悔しなくありません。是非とも移転を含め、改めて「こども館」のことも考えて頂けたらと思います。どうぞ宜しくお願い致します。	
174	地域の方に見守っていただいて成長できるよう、保育所はできれば歩いて通える範囲に残してほしいです。子供のことで予算を使うのは難しいと思うので例えば高齢施設や街中カフェを一角に作るなど複数の機能を持った施設として整備してはどうでしょうか？そうすれば高齢者の方とふれあう機会もできるし、高齢の方も小さい子たちを見て元気が出ると思います。また耐震化(建てかえ)が必要なら東鳥取小学校跡地に移転してはどうでしょう。小学校跡地なので子どもの声などへの理解もある場所でしょう。いろいろ難しい問題もあると思いますが、より安全でのびのびと成長できる環境になるよう願っています。	
3	■防犯	
175	幼稚園には女性職員しかおらず、スクールサポーターも高齢女性の日があり、不審者対策にも工夫がほしい。保育所の保護者会と幼稚園のPTAの活動内容(秋に負担が集中)に差がありすぎるので、もう少し差を少なくしてほしい。幼稚園のママ達も(短時間でも)働きたい人多いはず。	
176	防犯カメラをいたるところに設置してほしいです。	
177	別地域より引っ越してきました。阪南市は自然豊かでお年寄りの方が子供に優しく、登下校の見守りサポーター等、地域の方々の目が行き届いており、非常に安心できます。また、親子教室等子育て世代の交流の場も多く充実していると思います。しかし、一方で各イベントが車でしか行けない距離であったり、駐車場も限られているので積極的に参加しづらいです。また、豊かな自然を活かして、里海公園等市内の公園をかけまわるような園外活動の機会を多く設けて欲しいです。	No.92再掲
6	■交通	
178	バスの便をもう少し増やして欲しいです。	
179	(幼稚園はバスで通園できるが)小学校でも同様なことをして欲しい。ガードレールだけでは何の対策にもならない。	
180	通う小学校が遠い。家から別の小学校が見えるのに。行政の都合で統廃合したのだからバス代くらい出して欲しい。	
181	公共の施設を使用する際にペディーカーでは行きにくい。車がないと支援センターに行くのも大変だし、コミュニティバスの停留所に加えて欲しいです。	
182	NPOはらっぱ等で子育て支援をしている場合はけっこうあるけど、知らない人が多いし知っていても車に乗れないと行けない場所が多く、行きたくても行けない人もいます。子育て支援センターや公民館まで行けるバス等があればいいと思う。阪南市民病院小児科の待ち時間が長すぎる。だいたい午前中はつづれる…。	
183	阪南市内は車で移動が必須(特に子供が小さい場合)なのに、親子を対象とした様々なイベントで会場の駐車場がなく(もしくは少なく)参加を断念した経験が多々あります。その辺りを考えていただければ、阪南市の子育ても盛り上がってくるのでは…。	
1	■切れ目のない支援	
184	日本版ネウボラの導入を希望します。ワンストップ、切れ目のない支援、そして、専属の保育士。(ボランティアなど)母達の心の拠り所となる気軽に相談できる存在が何より大事。市の方には、他市への視察、プロジェクトチーム発足を願います。このシステムが阪南市の基盤になり得ると信じています。	
1	■男性の子育て参加	
185	男性の子育て参加が多くなっているなか、阪南市はあまり進んでないような気がする。「男性も行ってもいいかな?」と毎回思うのは辛い。もっと男性も子育てに参加しやすいようにしてほしい。	
1	■情報発信	
186	市民全体でまちづくりをしていくのだから情報提供はしっかりやってほしい。	
1	■ワークショップ	
187	ワークショップの件について。広報はなんんを見ても知ってはいたが、開催日時が未定(その時点では)であり、参加を見合わせた人が多かったのでは?また「応募動機60〜100字以内」も予定人数に満たなかった原因だと思います。	
21	■その他	
188	ヤマダ電機跡地の利用ですが、子どもだけでなく、地域のため、市民の方の為に幅広く利用出来る場所となるよう、国との調整、交渉をお願いします。アンケートを公立だけでなく私立にも配ってほしい。	
189	昨年の保育所・幼稚園統合の一件で子供や親を無視した方針だと非常に残念でした。改善を期待したい。保健センターのトイレの老朽化の対策をお願いします。	
190	今は阪南市に暮らしてはすごく不安です。でも、今日色々聞いてもう1度阪南市での子育てについて考えてみようと思えました。今日来てよかったです。	
191	自然の良さをアピールしてほしい。自然をアピールや文化的な芸術的なアピールやエコにとりくみなど阪南市といえればの特色があれば人が集まると思う。	
192	共働き世帯が増加し、子供の心の充足感が得られにくい状況になっています。市の取り組みで何かケアしてあげられないでしょうか。孤食している子どもも多いと聞きます。(小学生)土日コンビニでお昼ご飯を買ったり。阪南市は海も山も近くにあり自然豊かで色々な経験をさせることができ、子どもも暮らしやすいです。	
193	保育施設等の変更については、激変緩和をさせ、猶予期間を設けて、保護者・児童に選択することができるよう政策を進めて欲しい。	
194	子供と買物に行くにも、車や自転車が無いと遠いので近くにショッピングモールとは言いませんが、食材と服が一緒に買える所が欲しいです。	
195	図書館を作ってください。	
196	家の近くに同じくらいの子がいなくてもいつも子供と二人なのでもう少し遊べる所を増やしてほしい。	
197	トイレを洋式にして欲しい。妊婦に和式のトイレはしんどいです。	
198	核家族化してきて、子育ては大変なものになりました。近くに、気楽に、楽しく行ける施設があればいいなと思います。	
199	市長が7施設を残すことを決めたのであれば、プロジェクトチームなどと悠長なことを言っていないで、すぐにも施設の耐震化に着手すべきだと思います。また、財政が厳しいと言うのであれば、まず給与カットしてでもやるべき。説得力に欠けると思います。	
200	自然が豊かな町なので、それを活かした子育てに関する施設、サービスが市の中心にかたまりがちなのはわかるが、それでは市の中心から離れた所に住む人には利用しにくい。	
201	子どもたちに関わる新しい支援・施設を作る際は、早い段階から保護者や子どもに直接関わる方を交えての話し合いをしてほしい。保護者の意見が全く入っていない。話が出来上がってから聞かされるのがならないようにしてほしいです。	
202	子どもたちの支援はもちろんですが、子育てしている親の不安を取り除くことも大切だと思います。子どもの居場所はあるけど親の居場所がないと感じている人も多い。阪南市に増えつつある廃園、廃校の跡地をコミュニティの場として子育てしている親が一人であることをなくすためにも、また、子育てしていても活躍できる場がほしい。例えば絵本の部屋(販売も含む)、カフェ、保育つきで学べる場(自分のキャリアアップにつながる身につくこと)などなど。外では、子どもたちが安心安全で遊べる場をつくる…など。阪南市の子育てが楽しい!と思えるようなまちにしてほしいです。(子育てが終わってからのことも考えられる)	
203	平日の夕方や休日に診断してくれる小児科を作ってください。(今は、なぎさクリニック(泉南)に平日、休日の夕方通院)	
204	大人や市の都合ではなくて、子どもの事を第一に考えこれらの整備、制度を作っていくって欲しいと思います。	
205	本日はありがとうございました。	
206	大変なプロジェクトだと思いますが、ぜひとも子育て世代〜小中高の子育て世代の方の意見やニーズを取り入れていただければ幸いです。	
207	特になし	
208	特になし。	

阪南市子ども未来プロジェクトに係る地域ワークショップ とりまとめ

1 開催状況

○東鳥取地域

平成29年2月12日（日） 午後2時～ 東鳥取公民館

○下荘地域（桃の木台含む）

平成29年2月18日（土） 午後2時～ 下荘小学校体育館

○西鳥取地域（光陽台、舞含む）

平成29年2月25日（土） 午前9時30分～ 西鳥取公民館

○尾崎地域

平成29年2月26日（日） 午後2時～ 阪南市防災コミュニティセンター

2 参加者数

88名（ファシリテーターを除く。）

【内訳】

東鳥取地域	23名
下荘地域（桃の木台含む）	29名
西鳥取地域（光陽台、舞含む）	24名
尾崎地域	12名

【東鳥取地域】

グループA

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 地域との関わり方が大事
- ② 保護者の多様なニーズに応える。
- ③ 選択できる施設（幼稚園・保育所・認定こども園、公立・私立）
- ④ 旧家電量販店跡は複合施設に
- ⑤ 地震に強い施設に
- ⑥ 充実した設備

【その他の意見】

- ・公立と私立の違い
- ・シニア世代の活躍の場

【議論の視点】

ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊ぶ場が少ないので集える広場が必要 ・絵本をツールに子育てしていくまちづくり ・保護者が選択できるメニューを（幼稚園・保育所・認定こども園、公立・私立） ・子育てに関する学び
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・住民センターなどを利用し、身近な地域で子育て支援 ・地域の方に声をかけられながら自転車や歩いて通う拠点 ・跡地利用は企業ともコラボし、子育て世代を呼び込める、こどもの総合複合施設へ（美術、図書、カフェなど）

グループB

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 施設問題（子どもの安全確保のために耐震、いろいろな選択肢があること、駐車場問題 など）
- ② 子どもが過ごしやすいまちづくり（地域交流ができ、身近な施設である）
- ③ 子育て環境づくり（人材の確保と教育・保育の充実）

【その他の意見】

- ・子どもを産み育てたいと思えるようなまちづくり
- ・統合後の小学校を利用する。
- ・若い世代を呼び込めるようなもの
- ・保育料の無料化
- ・このワークショップを継続すること。

【議論の視点】

ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな選択肢があるべき（公立・私立、認定こども園、地域など） ・地域交流・地域に根差しているものであること ・人材の育成や確保をすることで、教育・保育の内容を充実する。
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の耐震をする ・駐車場を確保する ・目の届く施設であること（安心安全であること）

グループC

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 多様な支援サービスを充実させた施設 ② 子ども達の安全を最重要視すべき（耐震・新築・改築） ③ 駐車場の確保を含めて施設の利便性を考える。 ④ 施設の集約化について、構成を抜本的に考え直す。（園所数を3～4施設にまとめる、7園所を残してほしい など） ⑤ 旧家電量販店建物（他の目的に利活用 or 認定こども園を含む複合施設 or 処分も検討） 	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ソフト面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスの充実（一時預かり、病児保育） ・遊び場の確保（公園、異年齢交流） ・公立の選択肢を残す（障がい児受入れ） </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ハード面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震より新築や建替え ・現施設の安全面から見た立地 </td> </tr> </table>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスの充実（一時預かり、病児保育） ・遊び場の確保（公園、異年齢交流） ・公立の選択肢を残す（障がい児受入れ） 	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震より新築や建替え ・現施設の安全面から見た立地
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスの充実（一時預かり、病児保育） ・遊び場の確保（公園、異年齢交流） ・公立の選択肢を残す（障がい児受入れ） 				
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震より新築や建替え ・現施設の安全面から見た立地 				

【その他の意見】

- ・阪南市の幼稚園・保育所にプールがない
 - ・まい幼稚園の評価（良好な環境面など）
 - ・歳入の確保策（ふるさと納税、ネット募金）
 - ・市の情報発信の充実
-

グループD

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 気楽に入れる（利用できる）遊び場 ② 土地・施設の有効利用 ③ 子育て相談ができる場所（中心拠点と身近な場所） 	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ソフト面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の道徳性の向上 ・子育て相談の窓口（子育て支援、虐待防止） ・地域の理解、つながりの大切さ（多世代交流） </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ハード面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの阪南市の人の呼び込みのための新しい施設 ・子どもを遊ばせたいくなる場の充実 ・駐車場の確保 </td> </tr> </table>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の道徳性の向上 ・子育て相談の窓口（子育て支援、虐待防止） ・地域の理解、つながりの大切さ（多世代交流） 	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの阪南市の人の呼び込みのための新しい施設 ・子どもを遊ばせたいくなる場の充実 ・駐車場の確保
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の道徳性の向上 ・子育て相談の窓口（子育て支援、虐待防止） ・地域の理解、つながりの大切さ（多世代交流） 				
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの阪南市の人の呼び込みのための新しい施設 ・子どもを遊ばせたいくなる場の充実 ・駐車場の確保 				

【その他の意見】

- ・防災拠点、宿泊施設など多機能なもの
- ・子育て拠点として利用しない土地・施設の活用

グループE

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<p>① 子育て支援システムの充実を考えた施設</p> <p>② 公立と私立の役割を考えた施設整備</p> <p>③ 子どもの豊かな体験、のびのびできる環境整備</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="809 266 884 461">ソフト面</td> <td data-bbox="888 266 1535 461"> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスとして妊娠期から切れ目のない支援（「ネウボラ」のような支援） ・親同士のつながりサポート ・公立（セーフティネット）と私立の役割 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="809 468 884 788">ハード面</td> <td data-bbox="888 468 1535 788"> <ul style="list-style-type: none"> ・いくつに集約するというのではなく、地域の人などいろいろな年代の人に意見を聞きながら進めていくべき（選択肢を残してほしい） ・旧家電量販店の複合施設（保健センター、子育て支援センターなど）としての活用 ・通園距離が遠くなるための対応（小規模保育園など） </td> </tr> </table>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスとして妊娠期から切れ目のない支援（「ネウボラ」のような支援） ・親同士のつながりサポート ・公立（セーフティネット）と私立の役割 	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつに集約するというのではなく、地域の人などいろいろな年代の人に意見を聞きながら進めていくべき（選択肢を残してほしい） ・旧家電量販店の複合施設（保健センター、子育て支援センターなど）としての活用 ・通園距離が遠くなるための対応（小規模保育園など）
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスとして妊娠期から切れ目のない支援（「ネウボラ」のような支援） ・親同士のつながりサポート ・公立（セーフティネット）と私立の役割 				
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつに集約するというのではなく、地域の人などいろいろな年代の人に意見を聞きながら進めていくべき（選択肢を残してほしい） ・旧家電量販店の複合施設（保健センター、子育て支援センターなど）としての活用 ・通園距離が遠くなるための対応（小規模保育園など） 				

【その他の意見】

- ・公立・私立の良いところを組み合わせた全国初の半官半民施設
- ・旧家電量販店建物の子ども関連以外（例えば文化的な施設）としての使い方

.....

【下荘地域】

グループA

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 公立の園所数の集約化（幼稚園2園程度）
- ② 居ながら工事や移転による安全確保
- ③ 旧家電量販店建物の活用
 - ・民間施設→宿泊施設、小児科（24時間診療）
 - ・子育て支援施設→ポーネルト、森の幼稚園
 - ・公的な施設→給食センター、NPO活動拠点
- ④ 施設的环境整備と地域・世代間の交流
- ⑤ 障がい児の受入れ（公立としての役割と保護者ニーズの対応）
- ⑥ 立地から見た利便性（近くの保育所）
- ⑦ 中長期の人口増、子どもを増やす施策

【議論の視点】

ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・人口増（子どもを増やす）施策 ・地域とのつながり（高齢者とのかかわり） ・自然豊かな環境
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・現地での建替え（居ながら工事の工夫） ・安全な場所への移転 ・アクセスの良さ（駅近、祖父母が送り迎えできる立地）

【その他の意見】

- ・人口増としての施策として、阪南市をアピールする子育て施策
-

グループB

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 子育て世代と高齢者の多世代間の交流の場としての子育て施設
- ② 就労に関係なく子どもを預ける認定こども園
- ③ 安全な施設であれば箇所数はこだわらない
- ④ 多様な子育てサービスの提供
- ⑤ 設備が充実した施設をつくる
- ⑥ 旧家電量販店跡地は夢のある利用法（大正紡績とコラボ、鳥取中学校生徒から提案募集）

【議論の視点】

ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育、延長保育、休日夜間の救急の充実
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のニーズに応じて選択できる施設

【その他の意見】

- ・子育てに限らず、まちづくり全体をとらえた高齢者や一人暮らしの問題

グループC

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 子育て環境についての市の施策 ② 多世代がふれあえる場づくり ③ 子育てニーズに合ったサービス提供（病児保育、夜間保育、子育て相談） ④ 子育て施設に関すること（そのまま残す、統合・集約化する、跡地を利用し、建替えなどをする） ⑤ 公立の集約化（少し減らす、認定こども園化） ⑥ 空き土地利用 ⑦ 旧家電量販店跡地の利用方法（多世代交流の場） 	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ソフト面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かした環境整備（歩いていける子どもの遊び場、茶屋川で川遊び、広い公園） ・多世代が常にふれあえる環境の必要性（妊婦からシニアまで一貫性のある連携） ・教育・保育の内容の充実（民と公の特色、子ども図書館） </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ハード面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・統合・集約化 ・旧下荘小学校や天神池跡地の利用 ・安心できる安全な交通環境（駐車場の確保、広い道路幅員、安全な通学路） ・公立として残す（公立の大切さ） </td> </tr> </table>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かした環境整備（歩いていける子どもの遊び場、茶屋川で川遊び、広い公園） ・多世代が常にふれあえる環境の必要性（妊婦からシニアまで一貫性のある連携） ・教育・保育の内容の充実（民と公の特色、子ども図書館） 	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・統合・集約化 ・旧下荘小学校や天神池跡地の利用 ・安心できる安全な交通環境（駐車場の確保、広い道路幅員、安全な通学路） ・公立として残す（公立の大切さ）
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かした環境整備（歩いていける子どもの遊び場、茶屋川で川遊び、広い公園） ・多世代が常にふれあえる環境の必要性（妊婦からシニアまで一貫性のある連携） ・教育・保育の内容の充実（民と公の特色、子ども図書館） 				
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・統合・集約化 ・旧下荘小学校や天神池跡地の利用 ・安心できる安全な交通環境（駐車場の確保、広い道路幅員、安全な通学路） ・公立として残す（公立の大切さ） 				

【その他の意見】

- ・市の施策としてのまちづくり
- ・ワークショップを1回で終わらせず、数回にしてはどうか（あと1回あれば議論がもっと深まる）

グループD（チームくだもの）

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 地域に公立を残す（充足率など踏まえながら） ② 利便性の良い場所で地域交流できる場 ③ 老朽化を改善し、安全な施設へ ④ 旧家電量販店跡地は、子ども関連の複合施設として有効活用（認定こども園、保健センター、気軽に立ち寄れる場、カフェ） 	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ソフト面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の選択肢がある（公立、私立、公立認定こども園などいろいろ選べる） ・働き方が制限されない保育時間 ・保育士など子育ての担い手の増員 </td> </tr> <tr> <td style="background-color: #92d050; text-align: center; vertical-align: middle;">ハード面</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場の確保 ・財政を考えながらもできる範囲での老朽対策 →安全な施設（耐震、移転、新築）、統合、アクセスの良い場所 </td> </tr> </table>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の選択肢がある（公立、私立、公立認定こども園などいろいろ選べる） ・働き方が制限されない保育時間 ・保育士など子育ての担い手の増員 	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場の確保 ・財政を考えながらもできる範囲での老朽対策 →安全な施設（耐震、移転、新築）、統合、アクセスの良い場所
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の選択肢がある（公立、私立、公立認定こども園などいろいろ選べる） ・働き方が制限されない保育時間 ・保育士など子育ての担い手の増員 				
ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場の確保 ・財政を考えながらもできる範囲での老朽対策 →安全な施設（耐震、移転、新築）、統合、アクセスの良い場所 				

【その他の意見】

- ・子どもの減少を食い止めるための方策
- ・先生が働きやすい環境
- ・市の財源確保（利用が少ない公園の売却）

グループE

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<p>① 保育サービスが充実している</p>	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育の充実 ・保育時間の延長 ・スクールサポーターの拠点強化
<p>② 子どもが安全に暮らせる</p> <p>③ 地域に必要な施設を集約する</p>		ハード面

【その他の意見】

・子どもを増やす施策のまちづくり、高齢者を支えるまちづくり

.....

【西鳥取地域】

グループA

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 阪南市の特色ある保育、病児保育の実施
- ② 子育て世代を呼ぶ施策、子育て支援
- ③ 地震に強い施設
- ④ 通所、通園の安全
- ⑤ 施設の選択肢（公立・私立、認定こども園）
- ⑥ 旧家電量販店建物の活用（多世代交流、複合施設、有償な施設、民間企業とのコラボ）

【議論の視点】

ソフト面

- ・自然環境、給食の選択、病児保育の実施
- ・子育て施策の情報発信
- ・子育て親が孤立しない支援

ハード面

- ・補助金の活用
- ・地震、津波対策
- ・通学路の整備、バス通学、小さい区域にある園所
- ・児童館みたいな屋内で遊べる施設、高齢者の交流、子ども図書館

【その他の意見】

- ・公立幼稚園の魅力など情報発信
 - ・人口増加につながる活気あるまちづくり
-

グループB

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 地域力を活かした遊べる場、学べる場
- ② いろいろな世代が集える施設を
- ③ 園所数については、多様な意見があることを考えて、急がずあせらずじっくり議論（統合の基準を検討）
- ④ こども園化するなら利便性の高い認定こども園を

【議論の視点】

ソフト面

- ・子どもが孤立しないよう地域での遊び場
- ・祖父母、親、子での学びの場
- ・大人になっても阪南市で住みたくなるような、地元文化の継承（地域力を活かした体験学習）
- ・子育て市民サービスの充実（預かり保育サービス、コミュニティバス無償化、休日の小児救急対応など）

ハード面

- ・地域の方とふれあいながら、より身近な場所で子育てができるように
- ・小学校の空き教室の活用
- ・旧家電量販店建物の複合化（高齢者、障がい者、子ども、大人などいろいろな世代が集える場）、商業的な施設

【その他の意見】

- ・旧家電量販店建物については保育所、幼稚園、認定こども園以外で利活用できないか。
- ・親目線での子育ての支援

グループC

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 公立・私立など多様な教育・保育サービスからの選択 ② 施設の安全性確保は整備手法（改築、新築等を検討） ③ 園所数の集約化 ④ 子どもがのびのび自由に遊べる場所（公園整備、小学校運動場） 	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・公立としての役割（セーフティネット、生活困窮、長期的な視野） ・子育て施設に対する住民意識の改革（騒音問題など） ・地域、高齢者等との交流
	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合した小学校跡地の活用（耐震化された体育館、運動場などの開放） ・旧家電量販店の多様な公共施設としての利活用（子どもと高齢者の交流、小児救急・病児保育、市外から人を呼び込み収入がある施設）

【その他の意見】

・公立認定こども園のあり方

グループD

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

<ul style="list-style-type: none"> ① 幼稚園、保育園の問題 ② 親と子のつながり ③ 旧家電量販店建物の有効活用（図書館、三世代が利用できる施設、子育て支援施設） ④ 行政の責任・役割（預かり施設、災害時対応、空き家対策） 	ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童問題を解決するため、空き家利用、人材利用（資格を持っているが働いていない人） ・桜の園など自然を活かした既存施設の整備 ・ボール遊び、自転車練習場など遊び場を増やし、多世代や親と子のつながりを深める。 ・子どもに関わるボランティア人材の育成（学生を育てる）
	ハード面	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備（雨でも利用できる室内遊び場、自然を活かしたもの） ・幼稚園、保育所について、財政状況を踏まえながら、議論（幼稚園の認定こども園化、統合、自転車や徒歩で通える場所にある方が良いなど） ・旧家電量販店建物に多世代が利用できる機能（図書館・・・多世代が利用でき、さらに乳幼児も楽しめて、気兼ねなく利用できるコーナー設置）

【その他の意見】

・ふるさと納税をもっとアピールする。
 ・阪南市の自然や特色を活かした産業、観光
 ・里海公園の活用
 ・市からの情報発信の不足（子育て・ボランティア情報、公園改修の状況など）

【尾崎地域】

グループA

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 市の責任・役割について（施策やサービスの充実、統合や移転した時の送迎問題など）
- ② 旧家電量販店建物の利活用
- ③ 幼保のあり方（幼稚園・保育所若しくは認定こども園と選択肢があること）
- ④ 安全性の確保（駐車場問題、道路が狭い、耐震・老朽化のため移転は必要）
- ⑤ 地域性を活かす（自然を活かし、多世代交流。特に高齢者と子どもとのふれあいの場）

【議論の視点】

ソフト面

- ・保育サービスについて（夜間・休日対応できるもの、病児保育など）
- ・公立としての大切さと役割

ハード面

- ・子どもの現状を踏まえ、保育所は現状どおり4地域に必要ではないか。幼稚園はある程度の集約化が必要ではないか。
- ・安全確保（移転・道路整備・駐車場の確保）
→住民の理解を得ることが大切
- ・旧家電量販店建物を複合施設として利活用（民間企業に入ってもらい、子どものみならず多世代が利用できるもの）
- ・小中学校跡地の利活用

【その他の意見】

- ・公園があるところもあるが、ないところはない。ボール遊びなど子どもがのびのび遊べる遊び場の確保が必要

グループB

【子育て拠点に関するキーワード】

- ① 保護者ニーズに応じた保育サービス、子育て支援サービス
- ② 施設の充実（地震の時に安心な施設を安全な場所に）
- ③ 地域での遊び場の確保
- ④ 地域での育ちの見通し（一貫した子育て）→市全体の統廃合のビジョンの必要性
- ⑤ 複合的な施設として利活用（子どもも高齢者も利用できる施設、市のいろいろな課題が解決できる施設）

【議論の視点】

ソフト面

- ・保育サービスの充実（休日保育、病児保育など）
- ・子育て支援サービスの充実（子育て相談、親子での交流、親育ちなど）

ハード面

- ・まずは、耐震化と最低限の改修（故障しているトイレ設備）が急務
- ・駐車場の確保
- ・地域での遊び場の確保（ボール遊び・芝生広場）

グループC

【子育て拠点に関するキーワード】

【議論の視点】

① 保護者ニーズに合わせた保育（待機児童の解消など） ② 安全性を考慮した施設を新築する。	ソフト面	・保護者の負担軽減（幼稚園給食、PTA活動の負担軽減）
③ 旧家電量販店建物は複合施設（世代間交流ができるもの） ④ 地域の中に公立を残してほしい（地域の方との交流が必要） ⑤ 充足率に応じて市全体の施設数を考えていく。	ハード面	・旧家電量販店建物は高齢者も子どもも一緒に過ごせる施設に（互いに良い効果！！） →阪南市全体のものとして活用していけるように

【その他の意見】

・旧家電量販店建物は、地域の高齢者が使える施設（老人福祉センター）にできないか。